

令和4年度 JST情報サービス利用者の満足度調査 (JREC-IN Portal 登録ユーザ及び一般ユーザ向け)

2023年5月10日

国立研究開発法人科学技術振興機構

■ 目次

| | |
|---|-----|
| ■ 目次 | 1頁 |
| ■ 調査概要 | 2頁 |
| ■ 回答者プロフィール | 3頁 |
| 【調査結果 詳細】 | |
| ■ JREC-IN Portal 利用頻度 | 10頁 |
| ■ JREC-IN Portal 役立ち度 | 11頁 |
| ■ JREC-IN Portal 役に立っている理由 | 12頁 |
| ■ JREC-IN Portal 役に立っていない理由 | 13頁 |
| ■ JREC-IN Portal ユーザ登録の有無 | 14頁 |
| ■ 利用しているJREC-IN Portal の求人求職機能 | 15頁 |
| ■ JREC-IN Portal ユーザ登録をしていない理由 | 16頁 |
| ■ JREC-IN Portal Web応募機能を使った応募の利用 | 17頁 |
| ■ JREC-IN Portal Web応募について、他の電子応募と比べてのメリット | 18頁 |
| ■ JREC-IN Portal Web応募について、他の電子応募と比べてのデメリット | 19頁 |
| ■ JREC-IN Portal 求職者照会メール受信の認知度 | 20頁 |
| ■ JREC-IN Portal 求職者照会メール受信状況 | 21頁 |
| ■ JREC-IN Portal 求職者照会メール受信を希望する職業紹介事業者の数 | 22頁 |
| ■ JREC-IN Portal 求職者照会メール受信を希望しない理由 | 23頁 |
| ■ JREC-IN Portal の求人・求職機能を介した就職について | 24頁 |
| ■ JREC-IN Portal 就職が決まるまでに要した期間 | 25頁 |
| ■ JREC-IN Portal 就職前および就職先の機関種別 | 26頁 |
| ■ JREC-IN Portal 利用したことに対する満足度 | 27頁 |
| ■ JREC-IN Portal 求めている職（希望するポジション） | 28頁 |
| ■ JREC-IN Portal 掲載を希望する求人情報 | 29頁 |
| ■ JREC-IN Portal 以外の求人情報の入手方法 | 30頁 |
| ■ JREC-IN Portal の機能についてのご意見・ご要望 | 31頁 |
| 【質問票】 | |
| ■ 質問票 | 33頁 |

■ 調査概要

調査目的

国立研究開発法人科学技術振興機構が提供する主要な情報サービスについて、各サービスの利用状況、認知度、利用シーンや類似サービスとの比較・選択状況を明らかにするための調査を実施し、結果を事業企画に活用する。

調査対象

JREC-IN Portal登録ユーザおよび一般ユーザ

サンプル数

9549件

調査手法

インターネット調査

調査期間

2023年1月13日（金）～2023年2月13日（月）

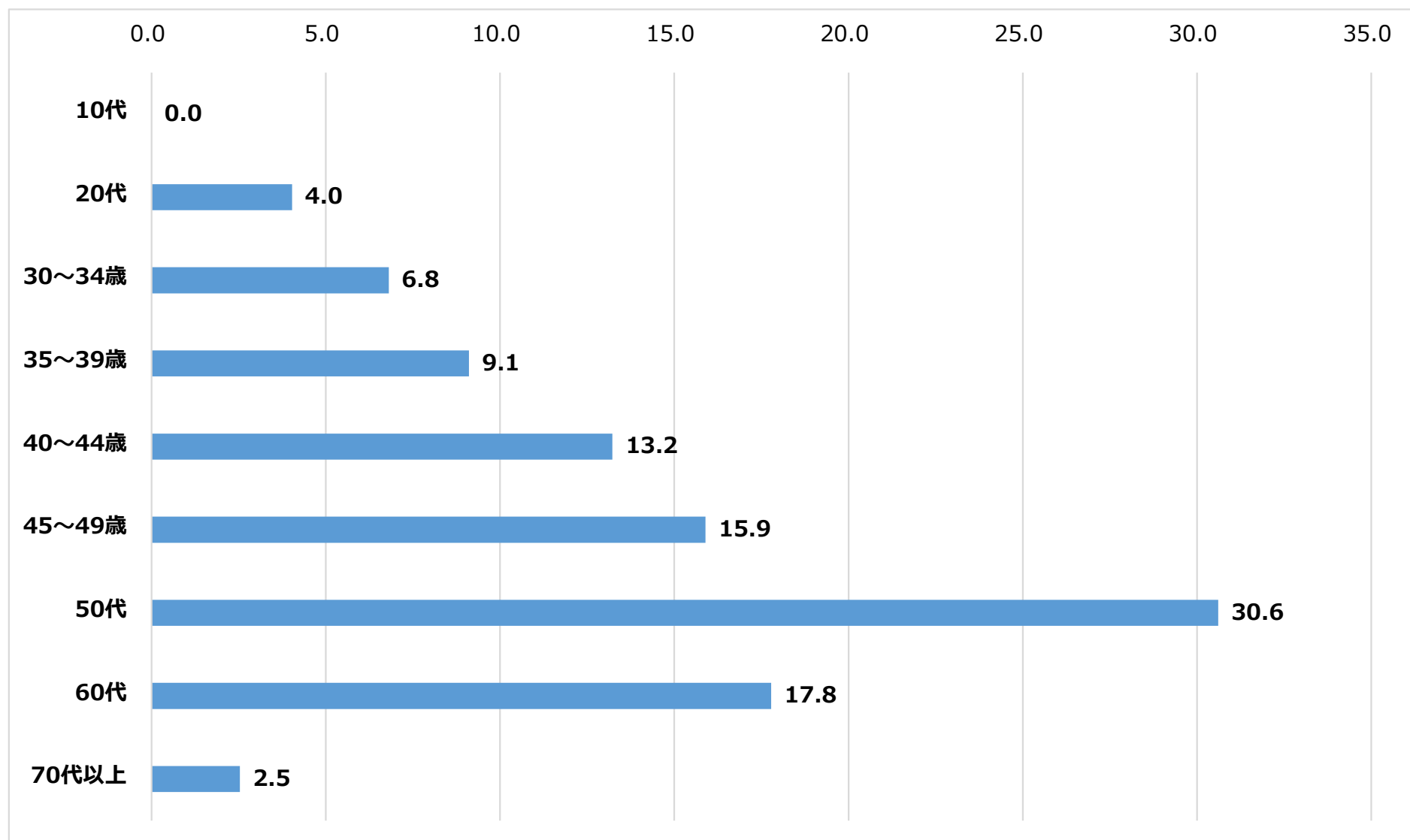
特記事項

自由記述の抜粋表記は、職種によるセグメントで目立つ回答を表示。

■ 回答者プロフィール：年齢（1/6）

N=9549

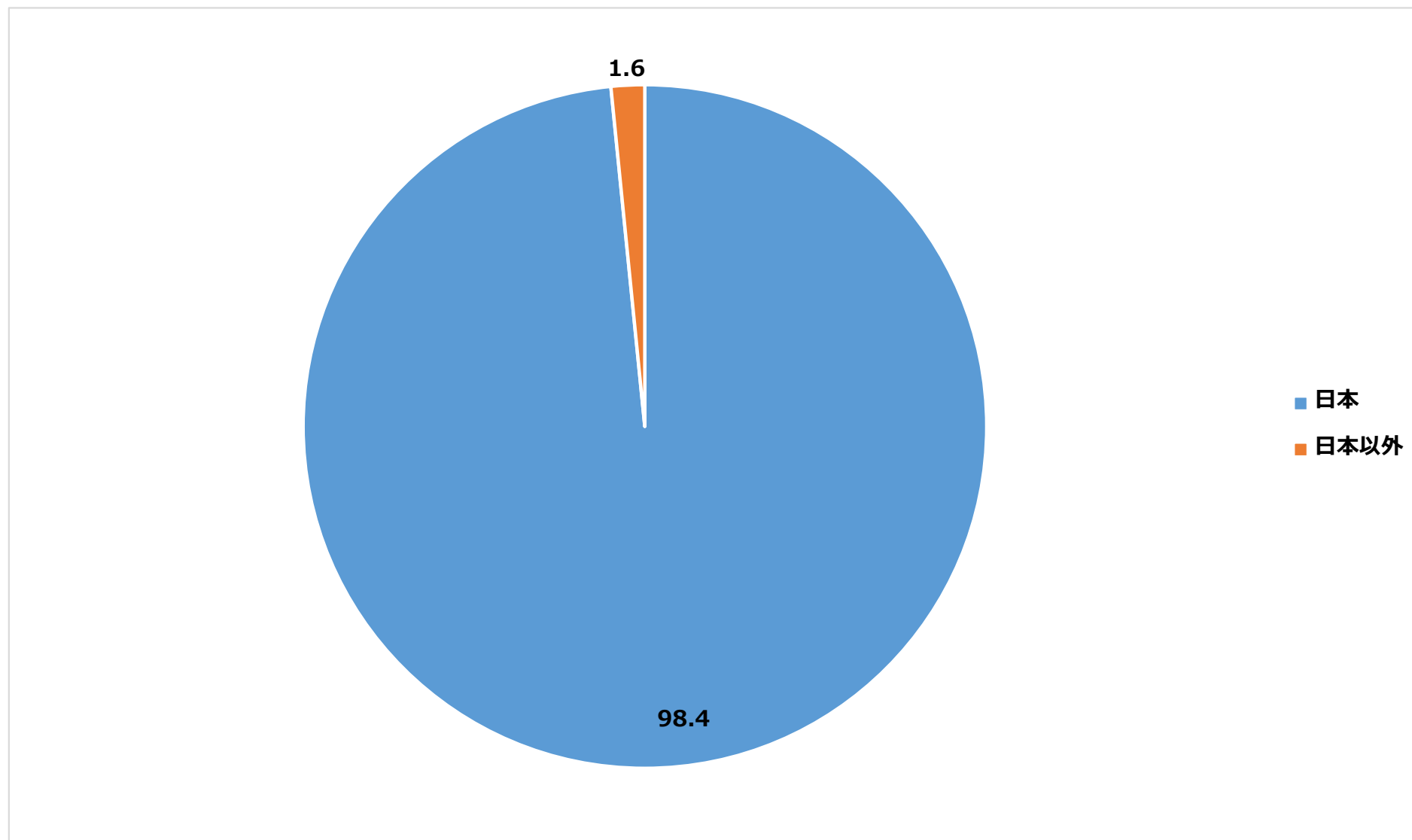
単位：%



■ 回答者プロフィール：お住まいの地域（2/6）

N=9549

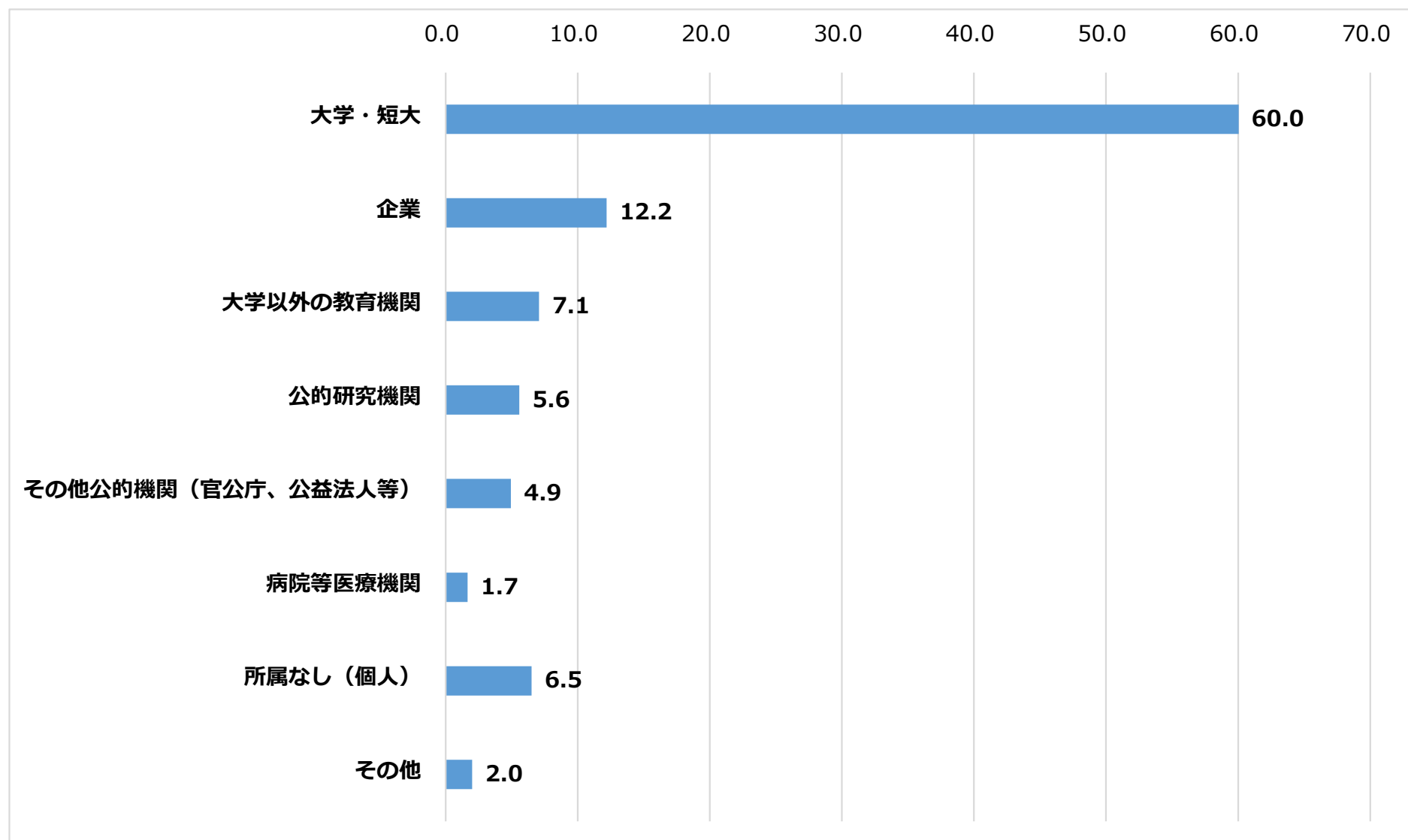
単位：%



■ 回答者プロフィール：所属（3/6）

N=9549

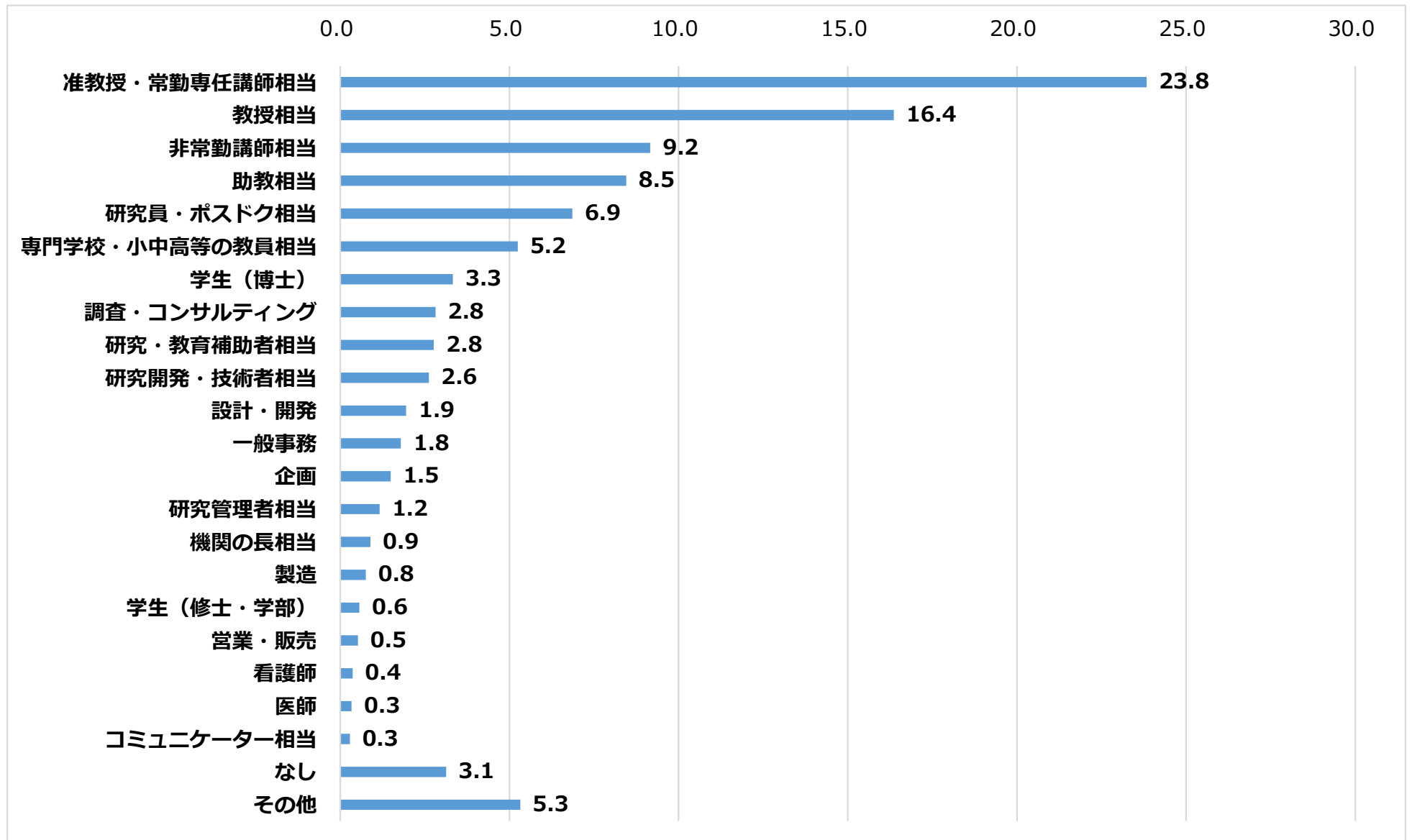
単位：%



■ 回答者プロフィール：職種（4/6）

N=9549

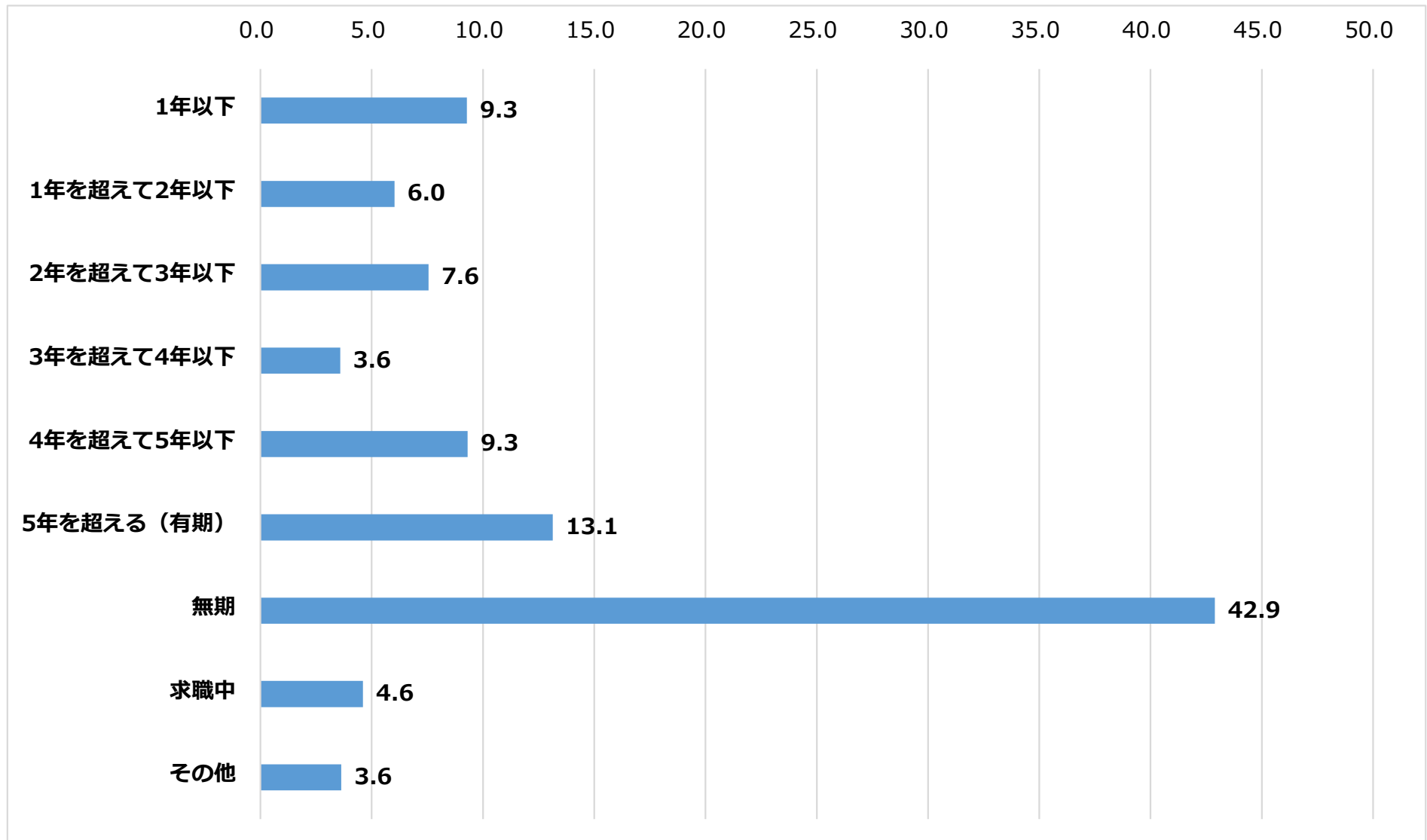
単位：%



■ 回答者プロフィール：現在の雇用の任期（5/6）

N=9549

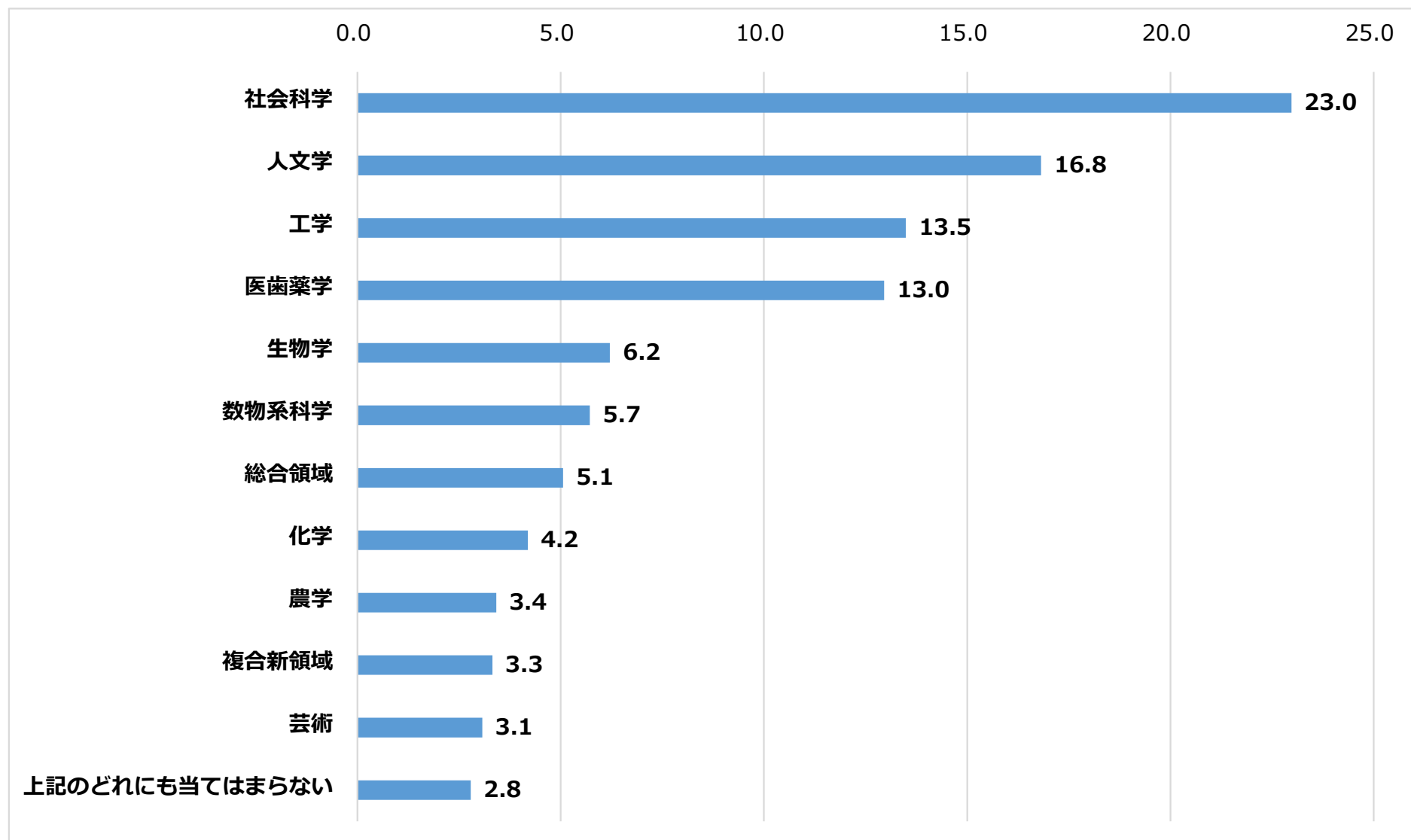
単位：%



■ 回答者プロフィール：専門分野（6/6）

N=9549

単位：%





調査結果 詳細

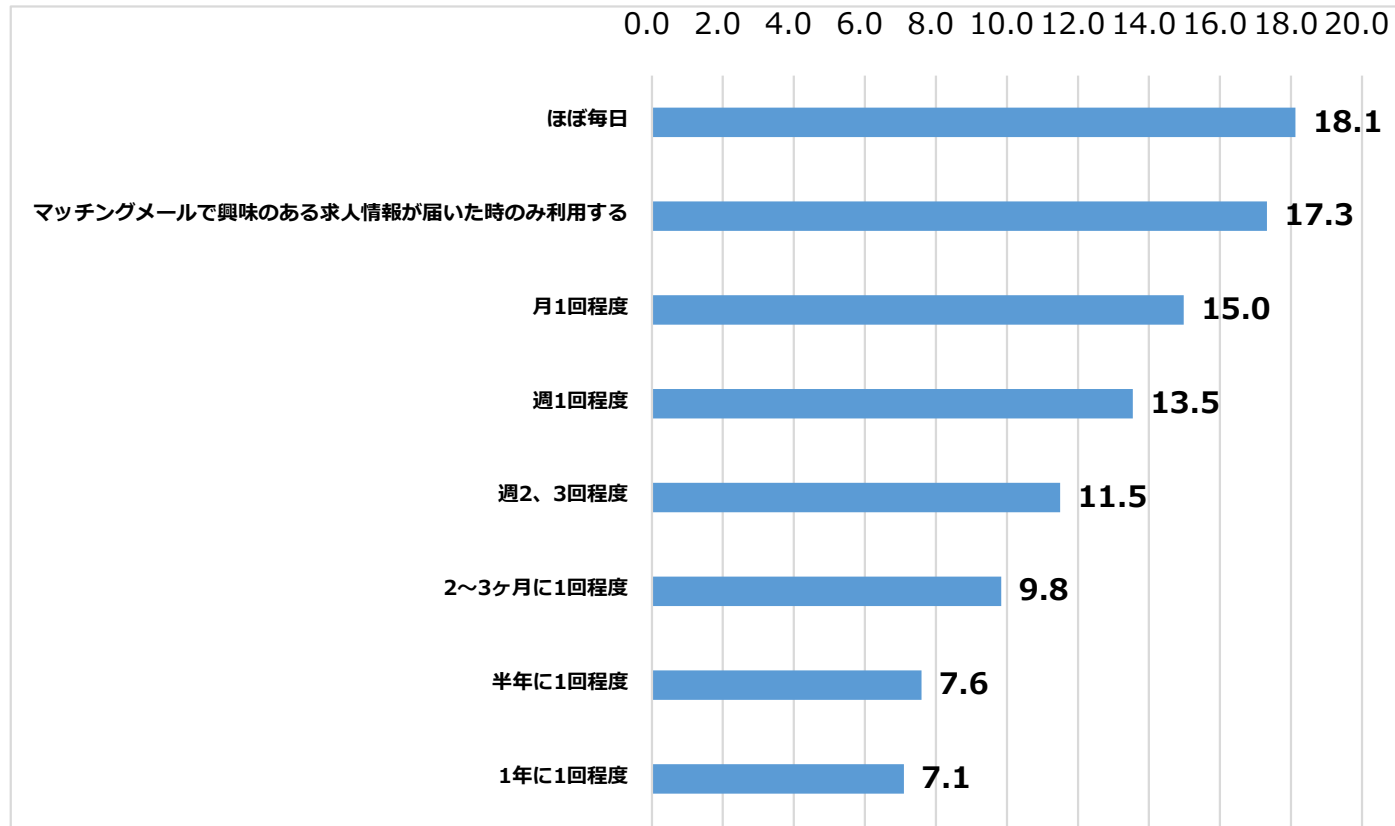
■ JREC-IN Portal 利用頻度

設問1. JREC-IN Portalの利用頻度を選んでください。【1つ選択】

● JREC-IN Portalの利用頻度は、「ほぼ毎日」が18.1%と最も高く、次いで「マッチングメールで興味のある求人情報が届いた時のみ利用する」の17.3%、「月1回程度」の15.0%の順に続いている。

N=9549

単位：%



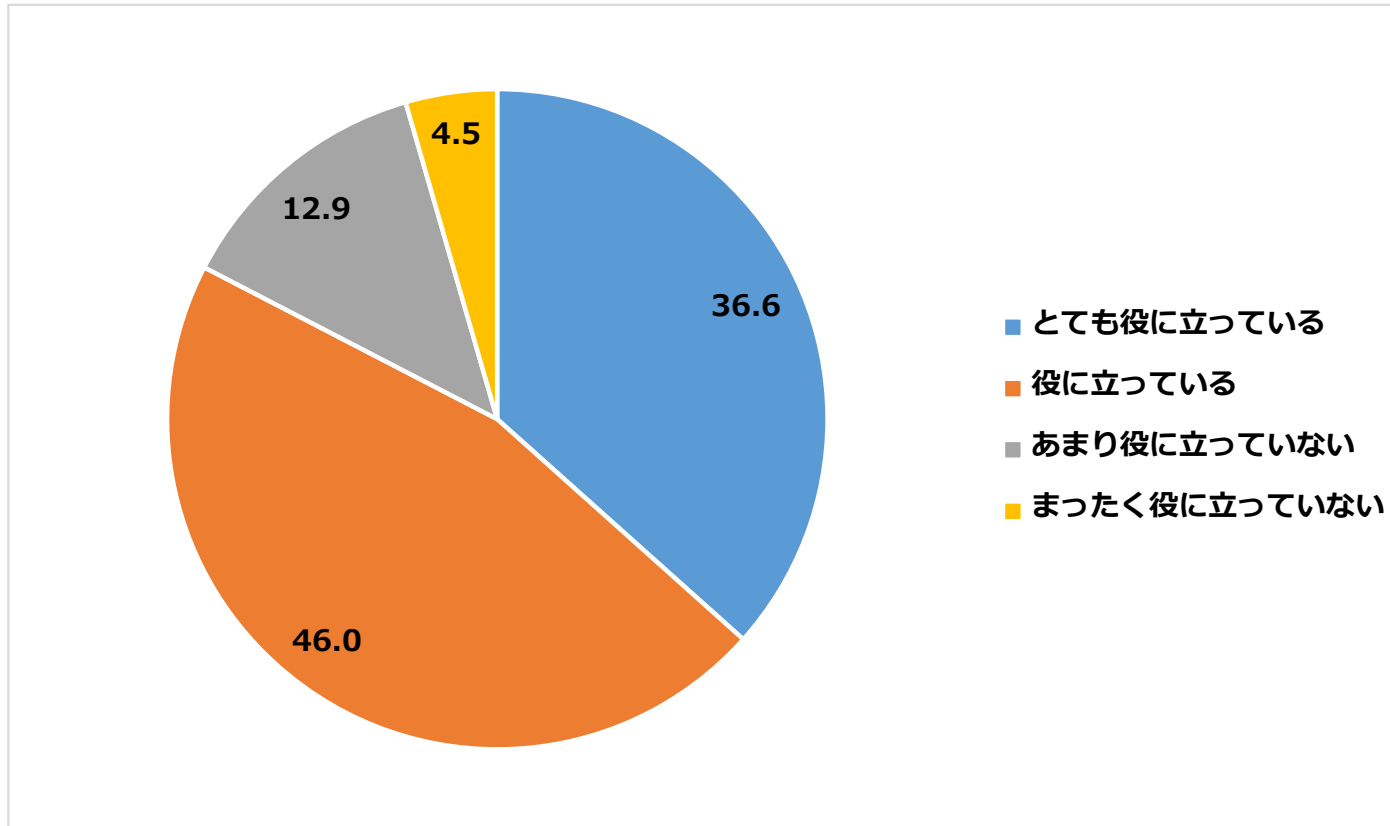
■ JREC-IN Portal 役立ち度

設問2. JREC-IN Portalは求人情報を探すのに役立っていますか。【1つ選択】

● JREC-IN Portalの役立ち度は、「とても役に立っている」36.6%、「役に立っている」46.0%、「あまり役に立っていない」12.9%、「まったく役に立っていない」4.5%となっている。

N=9549

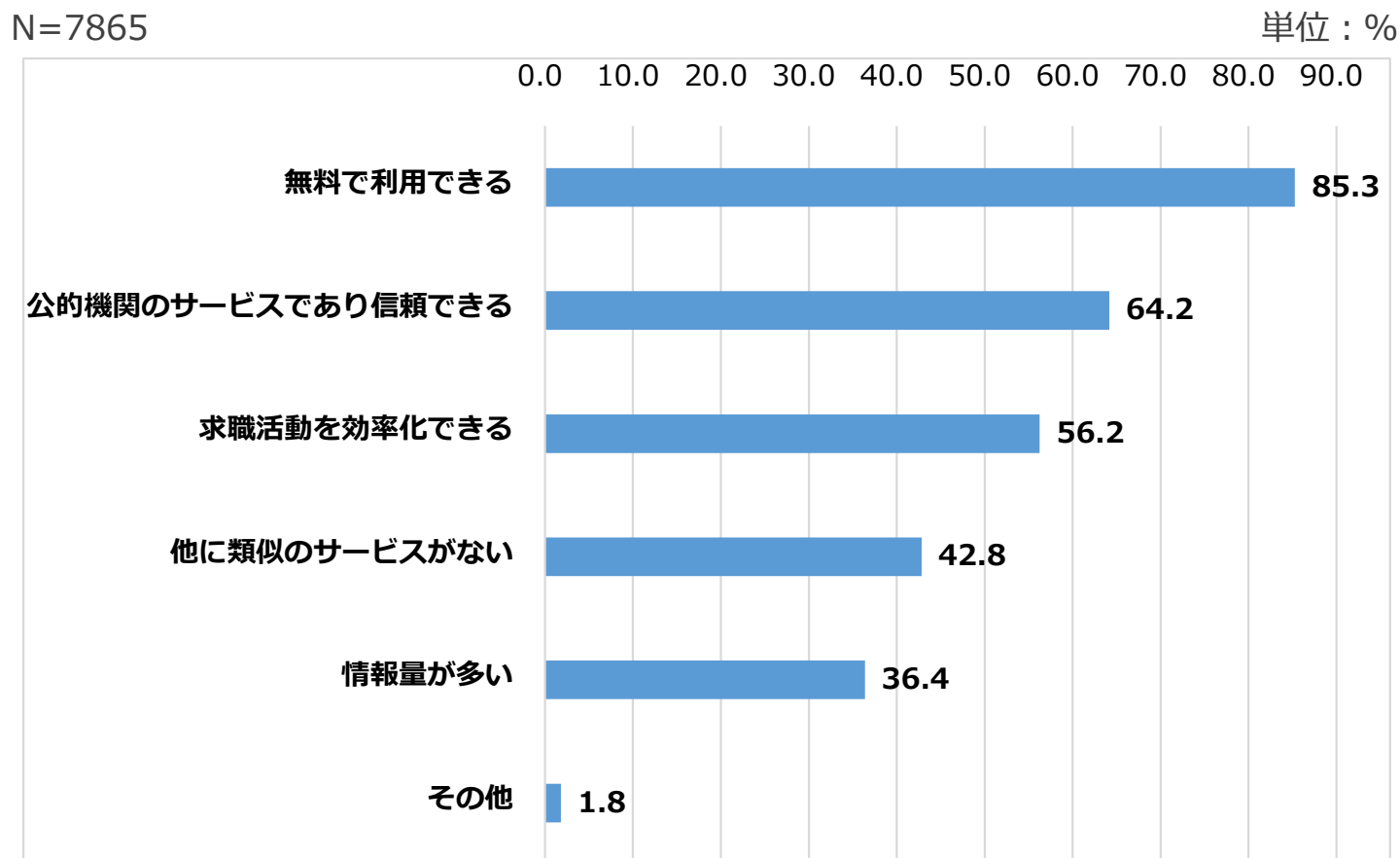
単位：%



■ JREC-IN Portal 役に立っている理由

設問2-1. 役に立っている理由を選んでください。【複数選択可】

● JREC-IN Portalの役に立っている理由は、「無料で利用できる」が85.3%と最も高く、次いで「公的機関のサービスであり信頼できる」の64.2%、「求職活動を効率化できる」の56.2%の順に続いている。



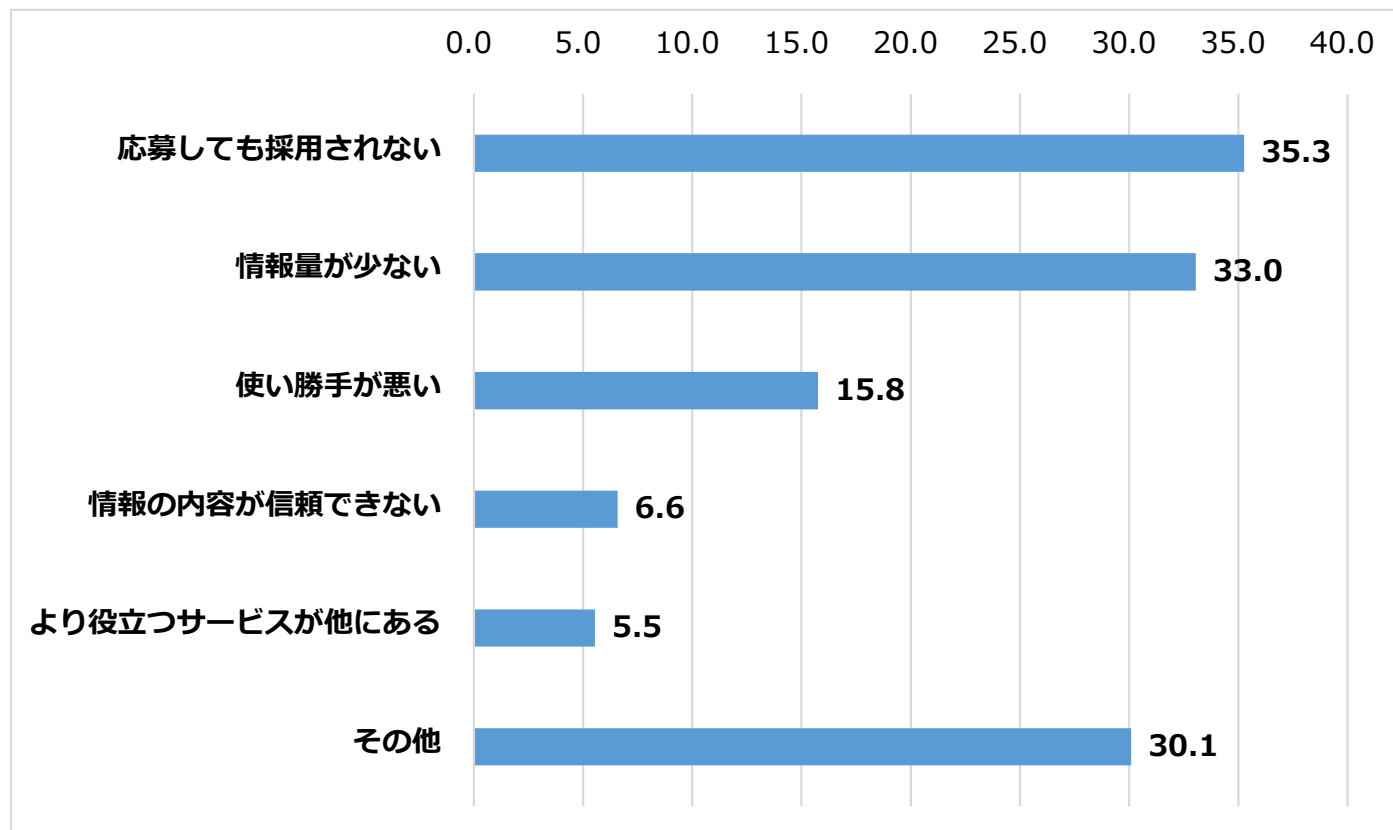
■ JREC-IN Portal 役に立っていない理由

設問2-2. 役に立っていない理由を選んでください。【複数選択可】

● JREC-IN Portalの役に立っていない理由は、「応募しても採用されない」が35.3%と最も高く、次いで「情報量が少ない」の33.0%、「使い勝手が悪い」の15.8%の順に続いている。

N=1625

単位：%



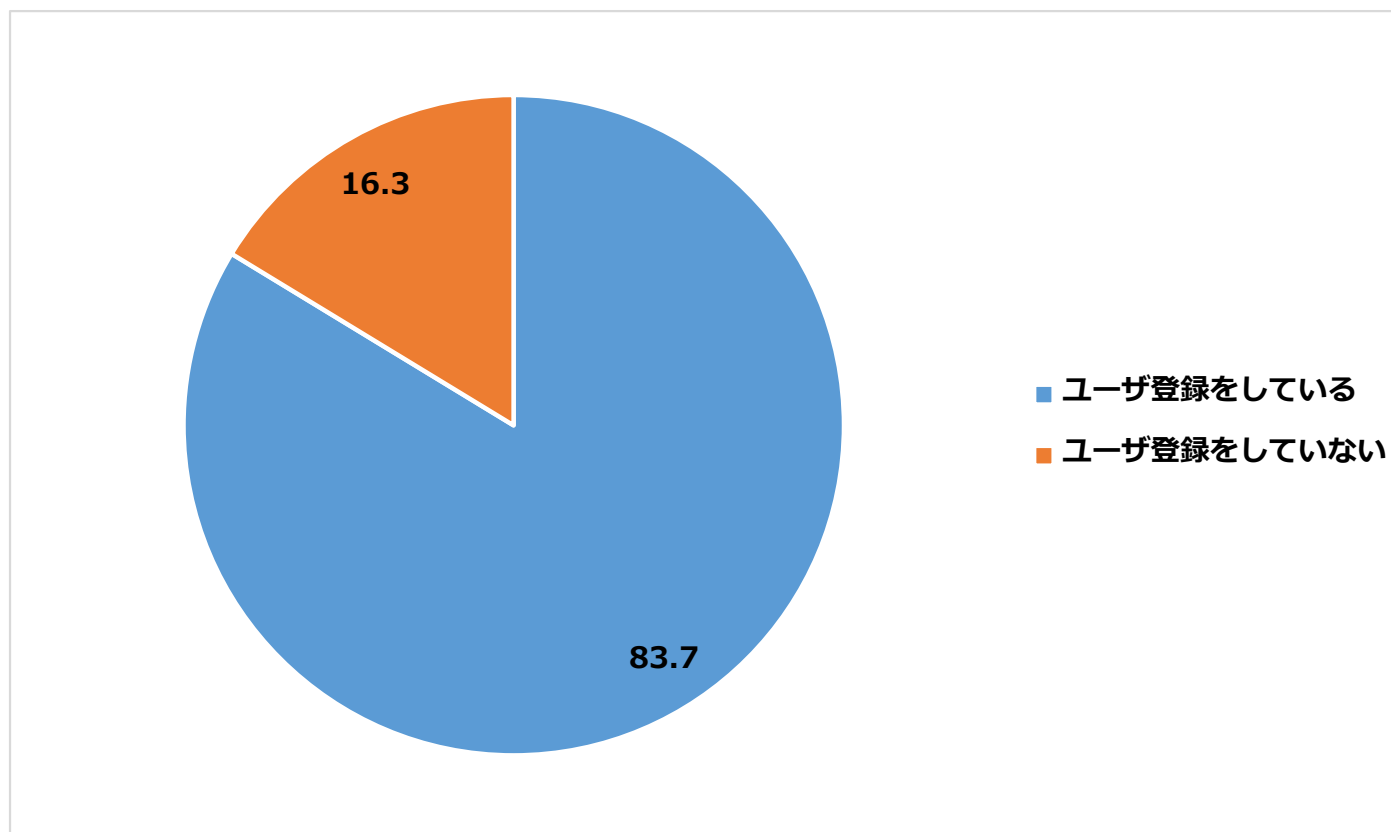
■ JREC-IN Portal ユーザ登録の有無

設問3. ユーザ登録の有無を選んでください。【1つ選択】

● JREC-IN Portalのユーザ登録の有無は、「ユーザ登録をしている」が83.7%と大半を占めた。「ユーザ登録をしていない」は16.3%だった。

N=9549

単位：%



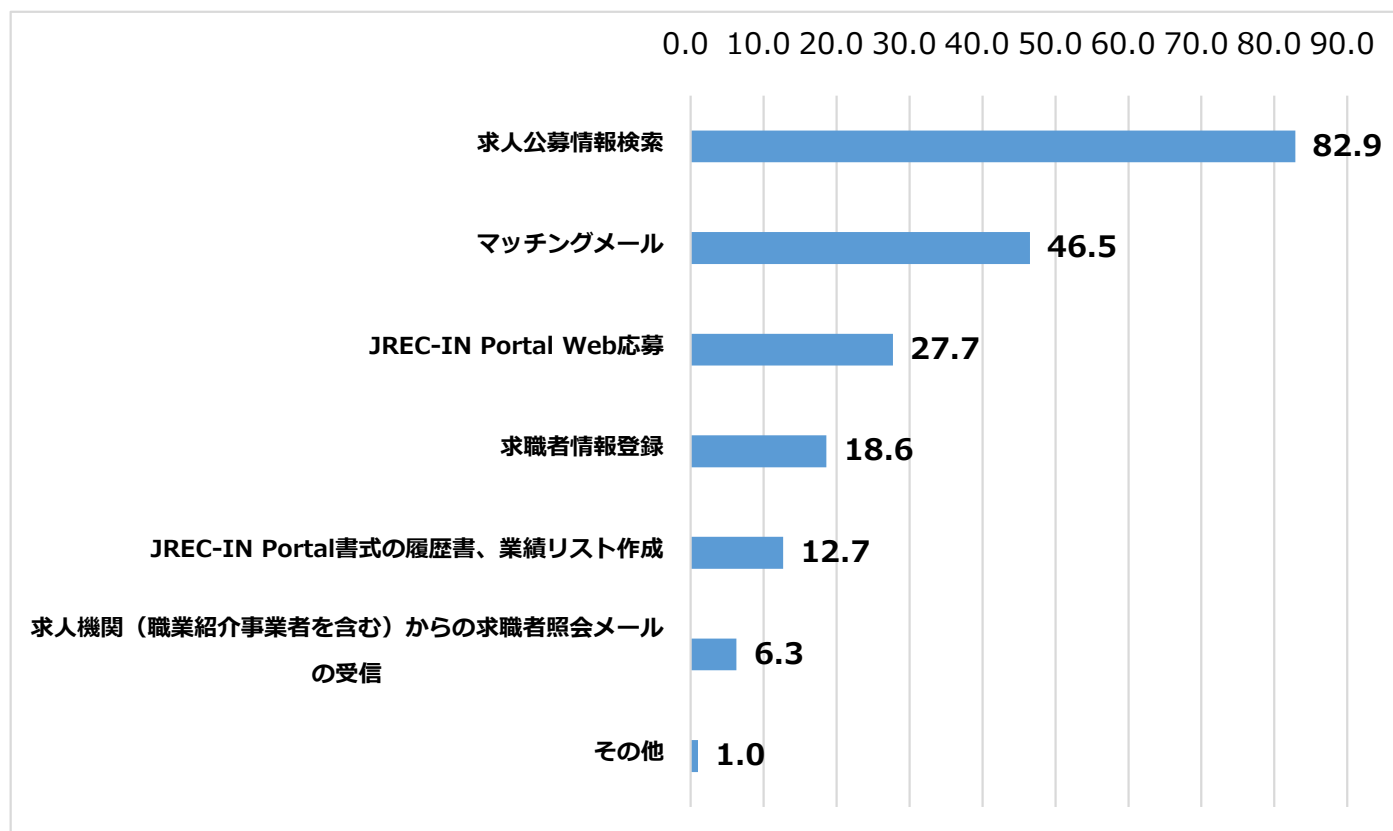
■ 利用しているJREC-IN Portal の求人求職機能

設問3-1. 利用しているJREC-IN Portalの求人求職機能を選んでください。【複数選択可】

● 利用しているJREC-IN Portalの求人求職機能は、「求人公募情報検索」が82.9%と最も高く、次いで「マッチングメール」の46.5%、「JREC-IN Portal Web応募」の27.7%の順に続いている。

N=7958

単位：%



■ JREC-IN Portal ユーザ登録をしていない理由

設問3-2. ユーザ登録をしていない理由を書いてください。【自由入力】

■ 職種別に、自由記述回答の一部を抜粋。

【教授相当】 -----

- 特段登録なしでも必要な情報を入手し、利用できるから。
- 年齢や性別等で選択的採用を行う機関が増加しており、そこまで頻繁に利用する必然性を感じないから。
- 一度登録したことがあります、手続きが煩雑でした。

【准教授・常勤専任講師相当】 -----

- 応募する大学が本機能を採用していない。また、自分の好みを登録しても、大学のカテゴリズによって当てはまらないことがあり、見落としが発生するから。
- JREC-IN規格の電子申請の公募があまり無く、各研究機関独自の申請書規格がほとんどである。また代表的な研究論文の送付や各種の資格証明書、卒業、修了証明書、推薦書が電子申請できないためユーザ登録のメリットが感じられない。
- 過去に半年ほど登録していたが、マッチングメールが全く届かないので、登録を削除した。
- 登録しなくても十分な機能を利用できていると思っている。
- 紹介されても、そこまで手が回らない。ユーザ登録をして、よりよい就職に役立った場合の事例を見る(知る)機会がないため、ユーザ登録する意義を見出していない。
- 登録機能があることを知らなかったから(気づかなかったから)。また、登録した場合に受けられるサービスを知らなかったから。

【助教相当】 -----

- まだ転職のタイミングでなく、どのような公募が出ているかだけをチェックしているため。

【研究員・ポスドク相当】 -----

- 登録にどの程度の手間がかかるのか分かっていない+時間がかかるだろうと予測し、労力を費やせない。

【非常勤講師相当】 -----

- 大量のメールを受け取ることになり、処理が大変だから。

【研究・教育補助者相当】 -----

- 匿名性がどの程度保たれるかわからないため。
- 不特定者に閲覧されるため、個人情報の漏洩が心配。

【研究開発・技術者相当】 -----

- 現職に時間を取られて登録する余裕がなかったから。

【学生(博士)】 -----

- まだ博士号を取得していないから。

【設計・開発】 -----

- 以前、e-learningを利用していたが、他のサイトで同様な学習が可能となったため、利用頻度が少なくなりました。

【調査・コンサルティング】 -----

- 求職者情報が少ないと感じているため。
- もともとe-learningの利用目的で登録したため(自己研鑽)。
- 登録のデータ整理ができてないので、作成が面倒くさい。

【一般事務】 -----

- ユーザ登録をしていたが、更新の手続きをしなければならない期限が、気づかないうちに過ぎていたので、知らない間に解除されていた。メールが来ていたが、時間がある時にしようと思っているうちに、失念していた。

【医師】 -----

- 求人に関しては、知り合いなどの情報の方が信頼できるから。

【職種：なし】 -----

- 対象件数、応募可能な紹介案件が限られているため。

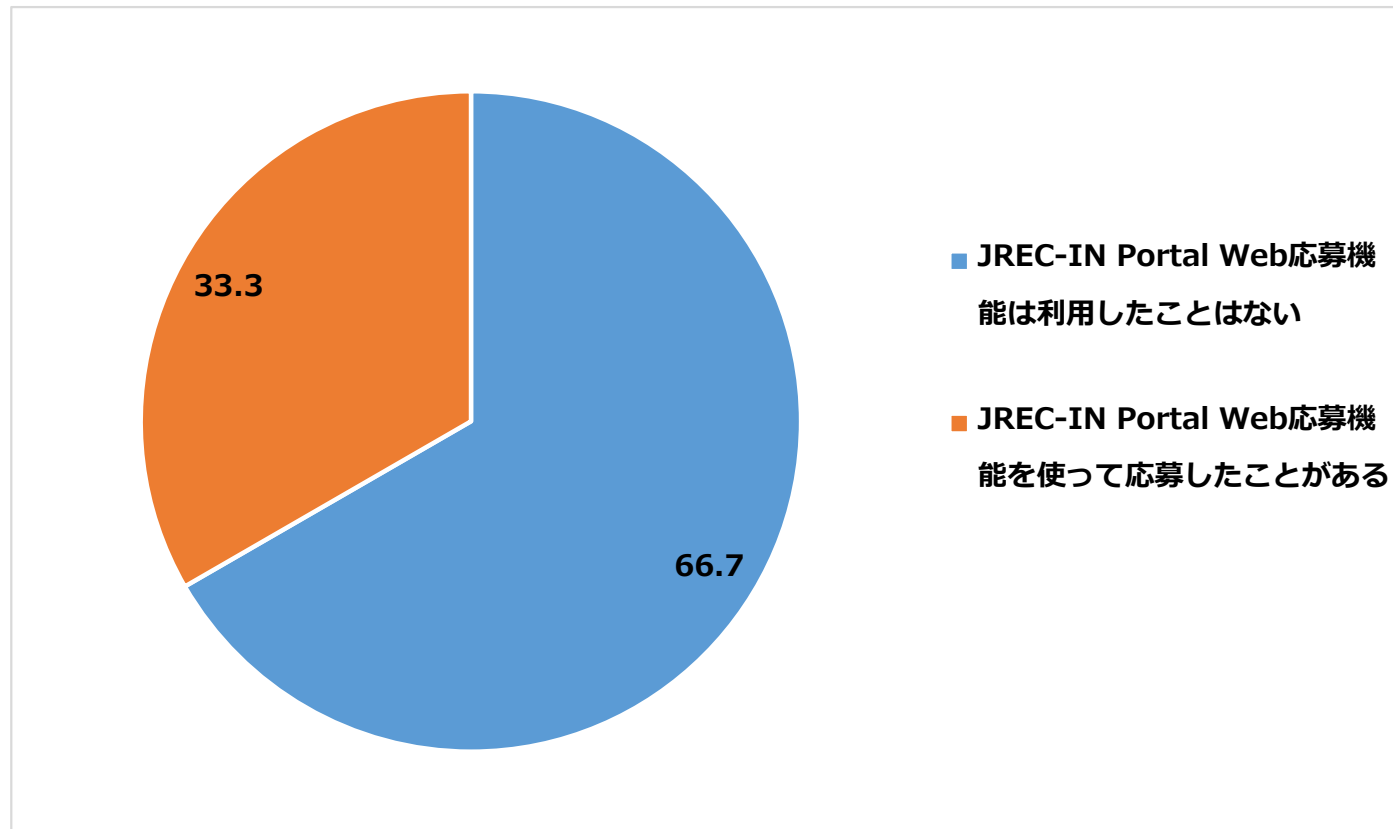
■ JREC-IN Portal Web応募機能を使った応募の利用

設問4. JREC-IN Portal Web応募機能を使って応募したことはありますか。【1つ選択】

● JREC-IN Portal Web応募機能を使った応募の利用は、「JREC-IN Portal Web応募機能は利用したことはない」が66.7%と大半を占めた。「JREC-IN Portal Web応募機能を使って応募したことがある」は33.3%だった。

N=9024

単位：%



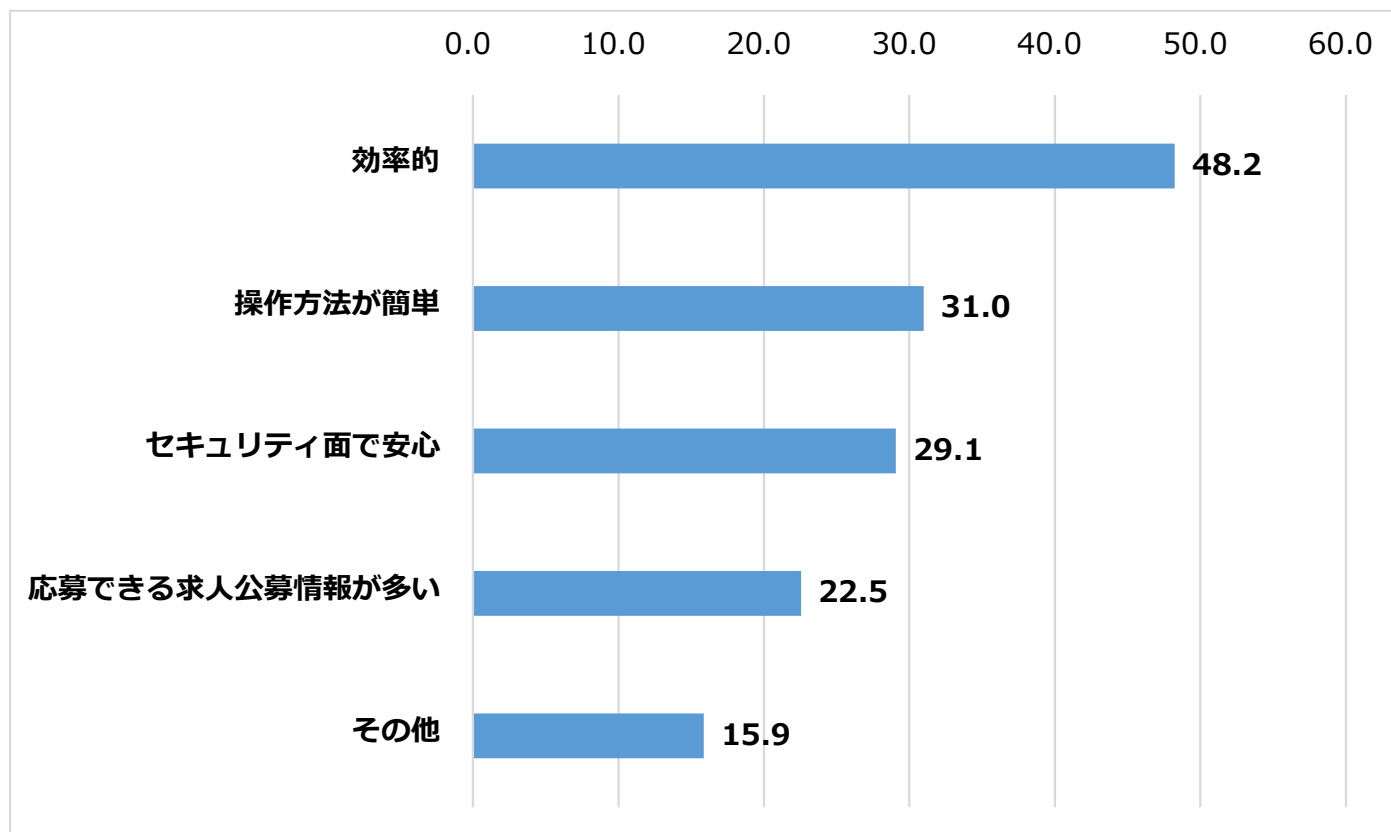
■ JREC-IN Portal Web応募について、他の電子応募と比べてのメリット

設問5. JREC-IN Portal Web応募について、他の電子応募と比べてメリットと思うところをすべて選んでください。【複数選択可】

● JREC-IN Portal Web応募について、他の電子応募と比べてのメリットは、「効率的」が48.2%と最も高く、次いで「操作方法が簡単」の31.0%、「セキュリティ面で安心」の29.1%の順に続いている。

N=8876

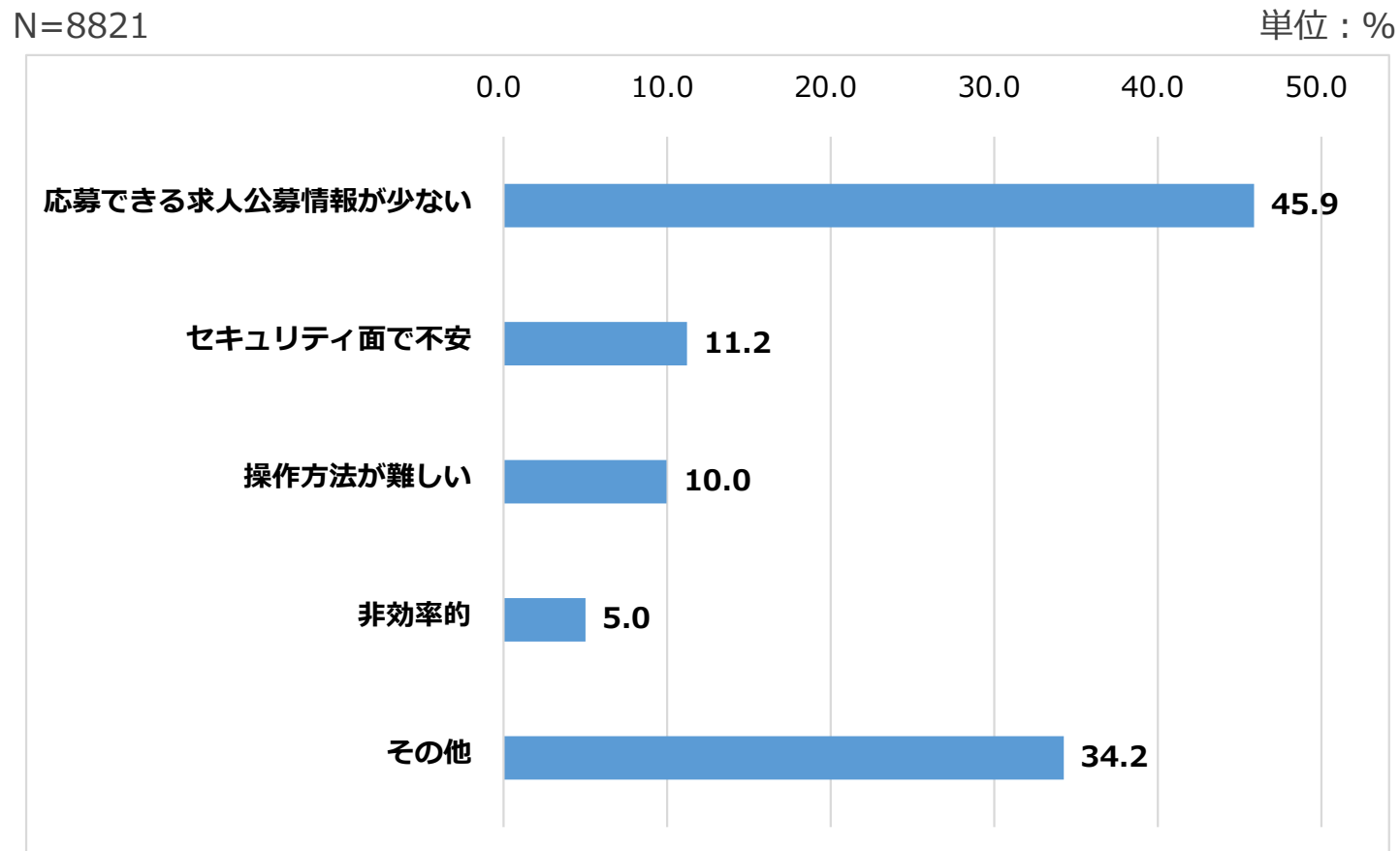
単位：%



■ JREC-IN Portal Web応募について、他の電子応募と比べてのデメリット

設問6. JREC-IN Portal Web応募について、他の電子応募と比べてデメリットと思うところをすべて選んでください。【複数選択可】

● JREC-IN Portal Web応募について、他の電子応募と比べてデメリットと思うところは、「応募できる求人公募情報が少ない」が45.9%と最も高く、次いで「セキュリティ面で不安」の11.2%、「操作方法が難しい」の10.0%の順に続いている。



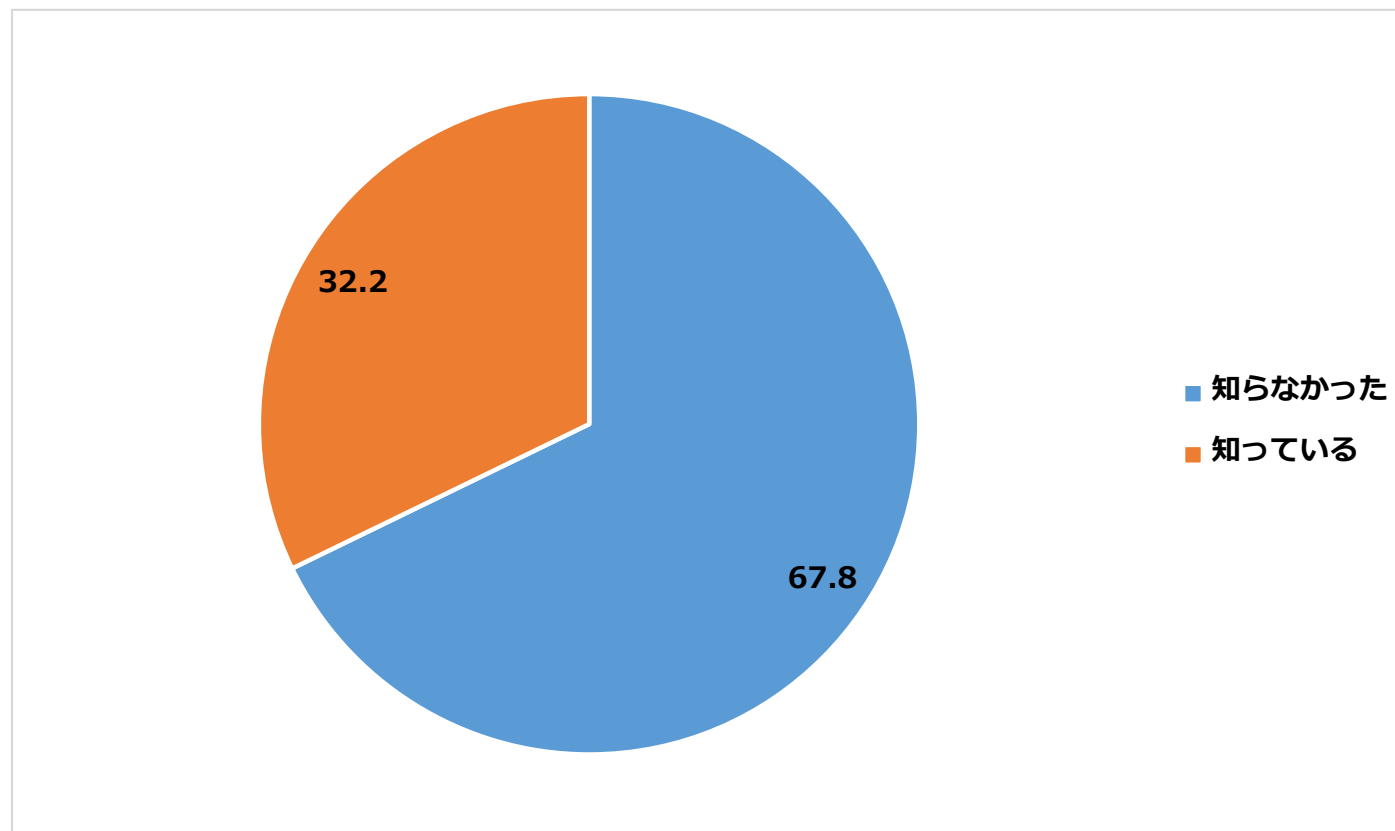
■ JREC-IN Portal 求職者照会メール受信の認知度

設問7. 求人機関または職業紹介事業者からの求職者照会メールを受信できることを知っていますか。【1つ選択】

● JREC-IN Portalで求人機関または職業紹介事業者からの求職者照会メールを受信できることを知っているかは、「知らなかった」が67.8%と大半を占めた。「知っている」は32.2%だった。

N=8924

単位：%



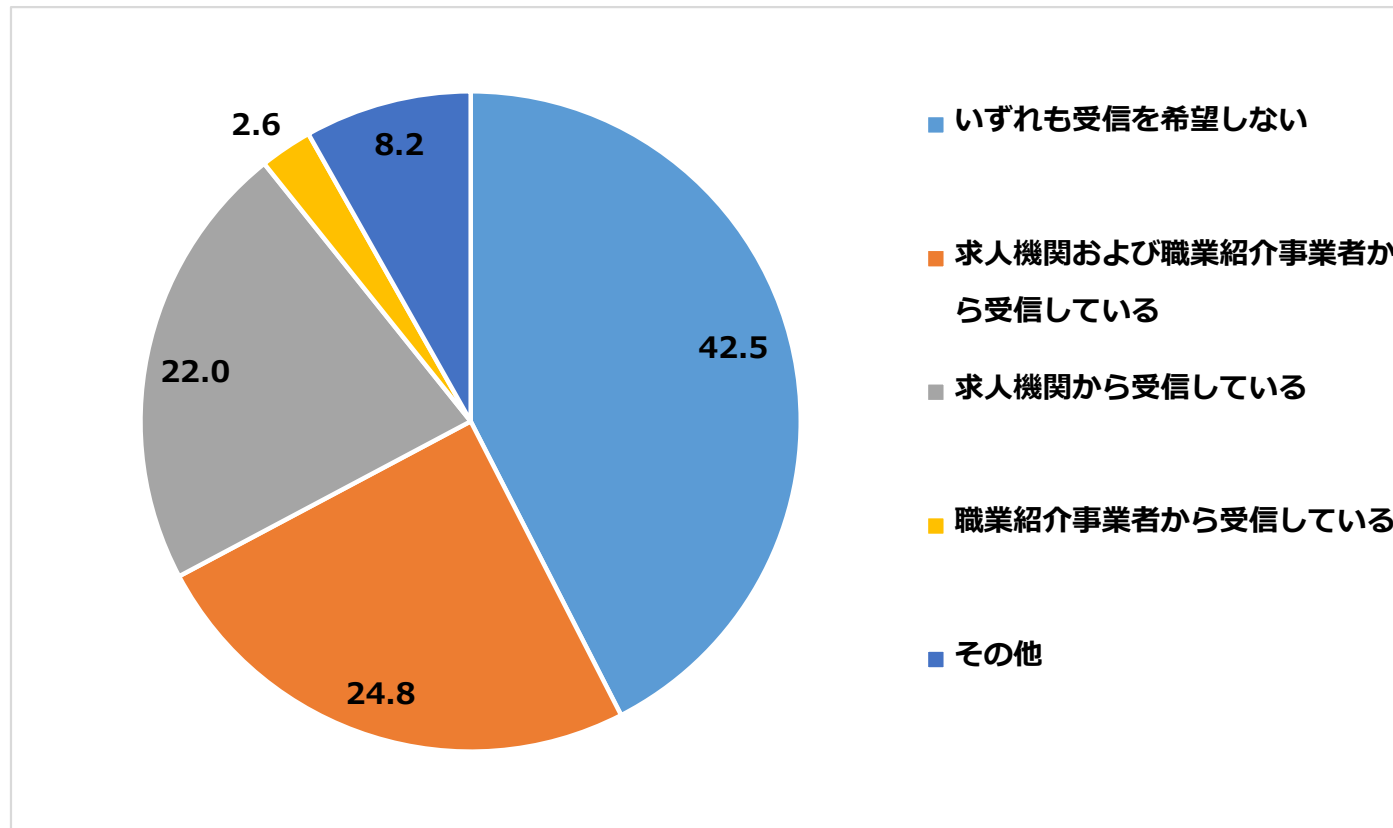
■ JREC-IN Portal 求職者照会メール受信状況

設問7-1. 求人機関または職業紹介事業者からの求職者照会メールを受信していますか。受信について選んでください。【1つ選択】

● JREC-IN Portalで求人機関または職業紹介事業者からの求職者照会メールを受信しているかは、「いずれも受信を希望しない」が42.5%と最も高く、次いで「求人機関および職業紹介事業者から受信している」の24.8%、「求人機関から受信している」の22.0%の順に続いている。

N=2838

単位：%



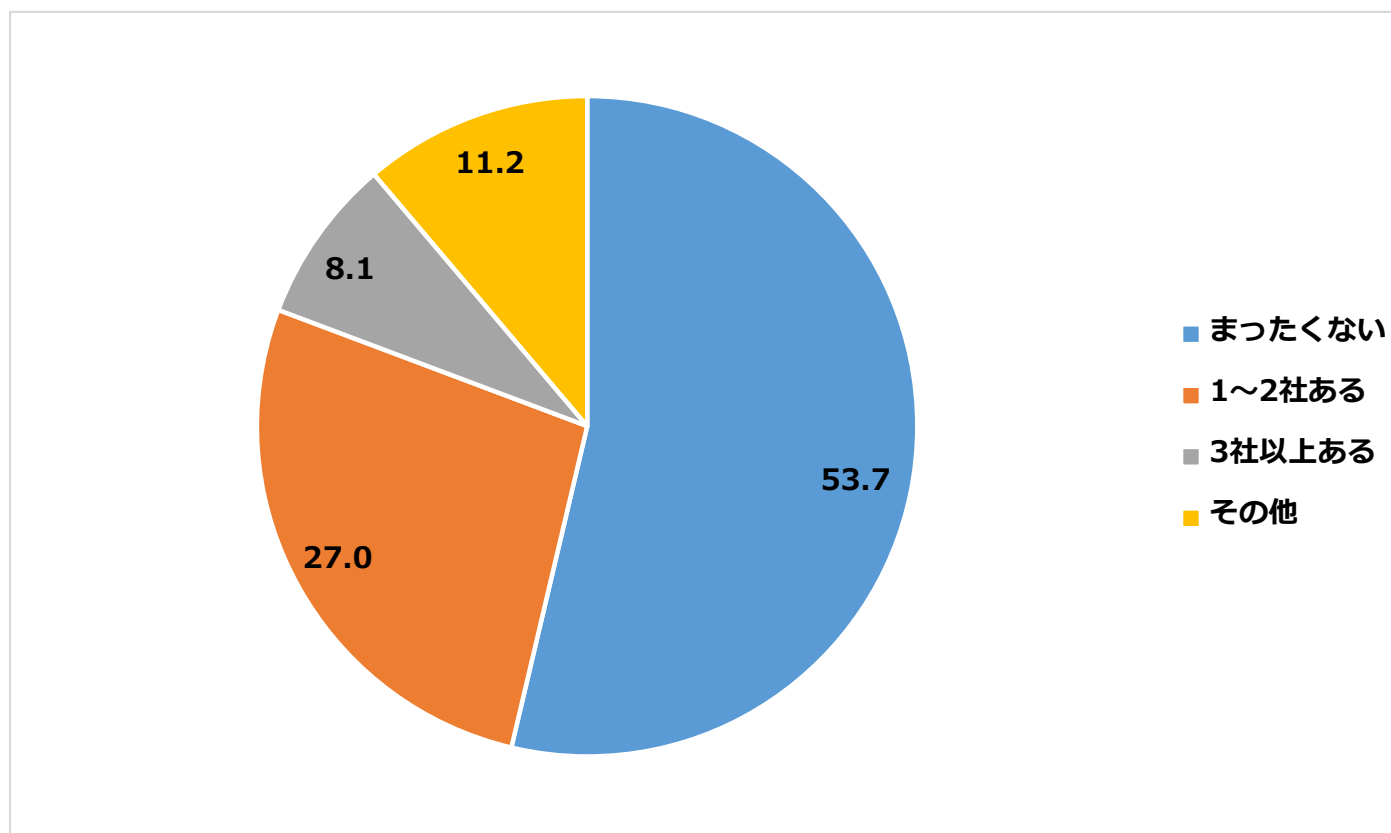
■ JREC-IN Portal 求職者照会メール受信を希望する職業紹介事業者の数

設問8. JREC-IN Portalは、職業紹介事業者と連携をしています。求職者照会メールの受信を希望する職業紹介事業者は何社ありますか。【1つ選択】

● JREC-IN Portalで求職者照会メールの受信を希望する職業紹介事業者の数は、「まったくない」が53.7%と最も高く、次いで「1～2社ある」の27.0%、「3社以上ある」の8.1%の順に続いている。

N=8911

単位：%



■ JREC-IN Portal 求職者照会メール受信を希望しない理由

設問8-1. 受信を希望しない理由を書いてください。【自由入力】

■ 職種別に、自由記述回答の一部を抜粋。

【教授相当】 -----

- JREC-INが十分な情報を提供しているから。
- 民間への就職は考えておらず、特に必要性を感じていない。

【准教授・常勤専任講師相当】 -----

- 大学業界の求人方法として、そのような方式で採用することはまれなので、登録してもあまり意味がないと思うから。
- 不特定多数が閲覧できる場所に個人情報公開されるのに抵抗があるため。
- セキュリティ面よりも、ライバル研究機関への情報流出が怖い。
- 国・自治体の大学や研究機関ではない、民間の企業へ転職する意思はないから。
- アカデミックなポストを希望しており、職業紹介事業者からアカデミックなポストの紹介を期待できないため。
- 求職していることを知られて欲しくないところに知られてしまうかもしれないから。

【助教相当】 -----

- ダイレクトメールのような不要な情報が大量に送られてきそうで怖い。

【研究員・ポスドク相当】 -----

- 他の職業紹介事業者に関してはJREC-INとは別に個人的に登録が可能なので、JREC-INを介する必要性をあまり感じない。
- 漠然と不安がある。公募側からお誘いいただけるほどの業績を有していないと考えたため。
- 一般企業の研究者に、役職待遇での募集はほぼ皆無だし、大学等の研究機関においては、応募しても採用される期待値が低いから。

【非常勤講師相当】 -----

- どのような求人を紹介してくれるのか詳細がわからないから。

【研究・教育補助者相当】 -----

- 今は就職しており、積極的な求職活動を行っていない。年齢の問題もあり、おそらく照会されることはないと考えたため。

【研究開発・技術者相当】 -----

- 職業紹介事業者を介さなくても、十分な求人数が掲載されているから。別事業者を間に入れる事によるセキュリティリスクを危惧しています。

【学生（博士）】 -----

- それぞれの職業紹介事業者に直接登録し情報を得ている。

【企画】 -----

- 民間は別のサービスがあるし、利用もしている。このサービスの良さは、大学等の研究機関という限定された募集のみを取り扱っている点にある。その他の会社の募集についての情報のコンタミ、重複は利用者の利便にならない。

【一般事務】 -----

- 一番の理由は、照会をすると本当にしつこいくらいにメールが来ることです。とはいえ、自分から情報を取りに行くことも面倒くさいのが実情。その差を埋めてほしいです。

- プロフィールを公開したくないから。

【クリエイティブディレクター】 -----

- 照会メールの仕組みを知らず、理解していないため。

【官公庁】 -----

- 関係ない求人がたくさんくるイメージがあるので、自分で能動的に探した方が効率が良い。関係ないメールに、必要なメールが埋もれてしまう。

【職種：なし】 -----

- 公募案内の動向をみている。定年退職後で、適した公募が見当たらない。

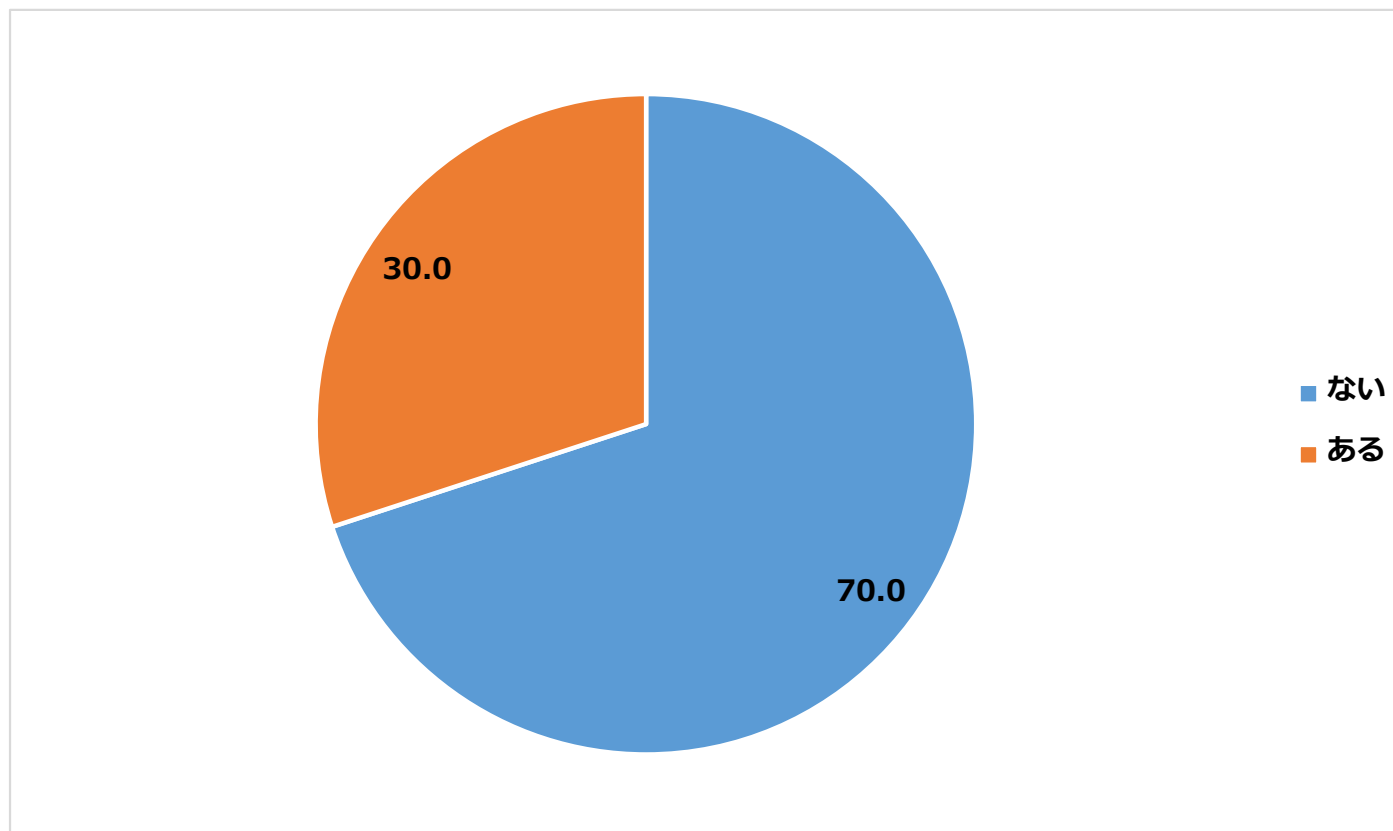
■ JREC-IN Portal の求人・求職機能を介した就職について

設問9. これまでに、JREC-IN Portalの求人・求職機能（求人公募情報の検索機能、マッチングメール、求職者照会メール等）を介して就職が決まったことはありますか。【1つ選択】

● JREC-IN Portalの求人・求職機能（求人公募情報の検索機能、マッチングメール、求職者照会メール等）を介して就職が決まったことがあるかは、「ない」が70.0%と大半を占めた。「ある」は30.0%だった。

N=8960

単位：%



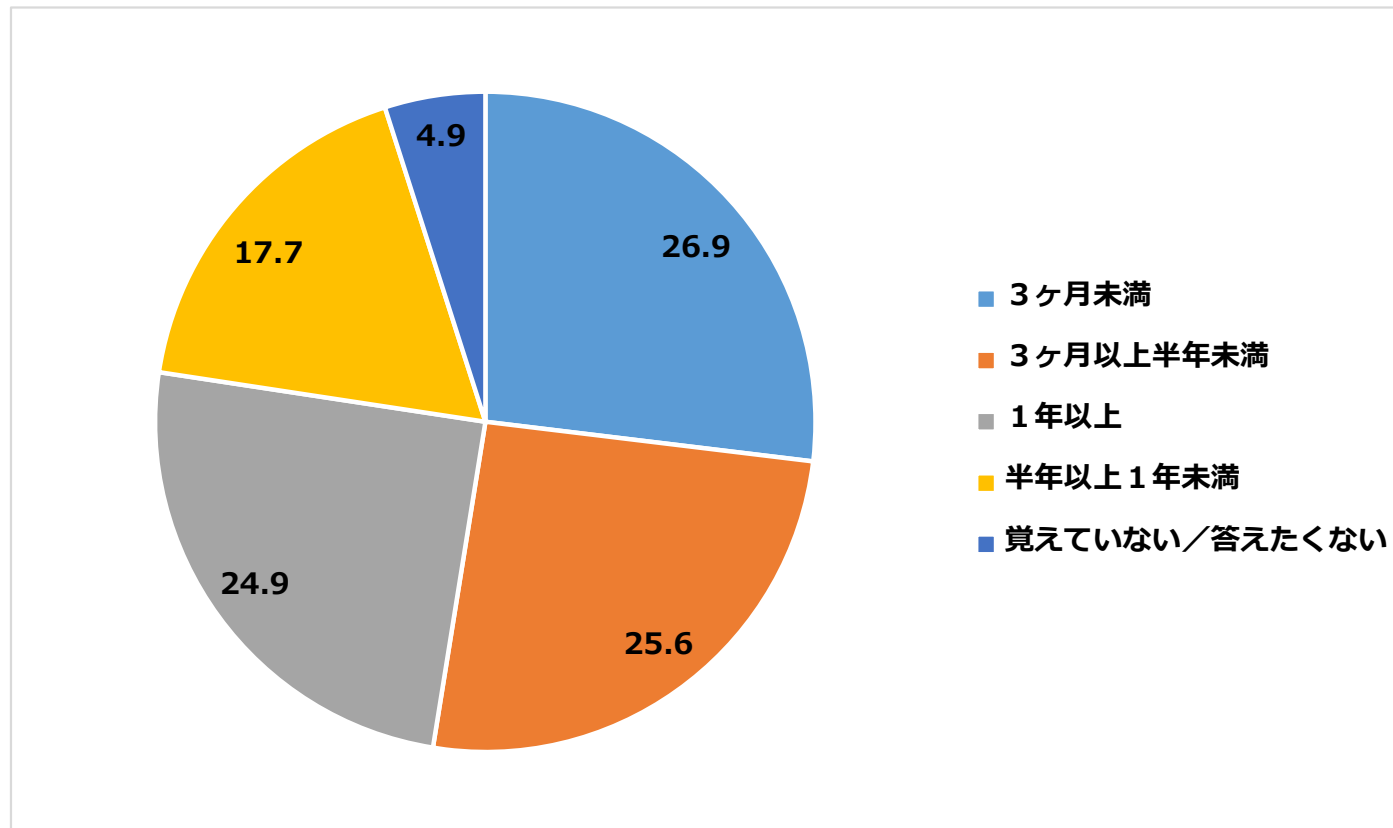
■ JREC-IN Portal 就職が決まるまでに要した期間

設問9-1. 直近で決まった就職について、就職が決まるまでに要した期間を選んでください【1つ選択】

●直近で決まった就職について、就職が決まるまでに要した期間は、「3ヶ月未満」が26.9%と最も高く、次いで「3ヶ月以上半年未満」の25.6%、「1年以上」の24.9%の順が続いている。

N=2682

単位：%



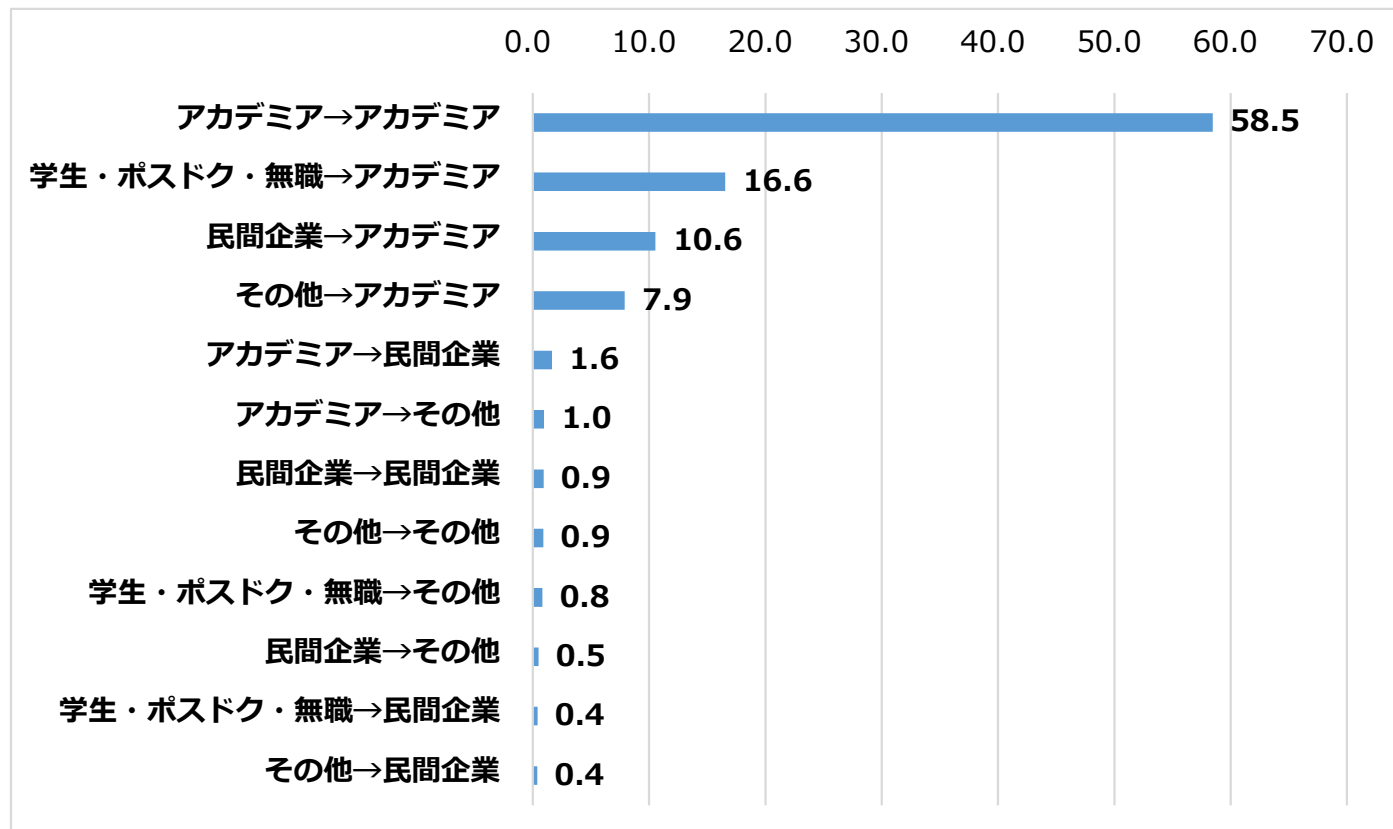
■ JREC-IN Portal 就職前および就職先の機関種別

設問9-2. 就職前および就職先の機関の種別を選んでください。【1つ選択】

● 就職前および就職先の機関の種別は、「アカデミア→アカデミア」が58.5%と最も高く、次いで「学生・ポスドク・無職→アカデミア」の16.6%、「民間企業→アカデミア」の10.6%の順に続いている。

N=2682

単位：%



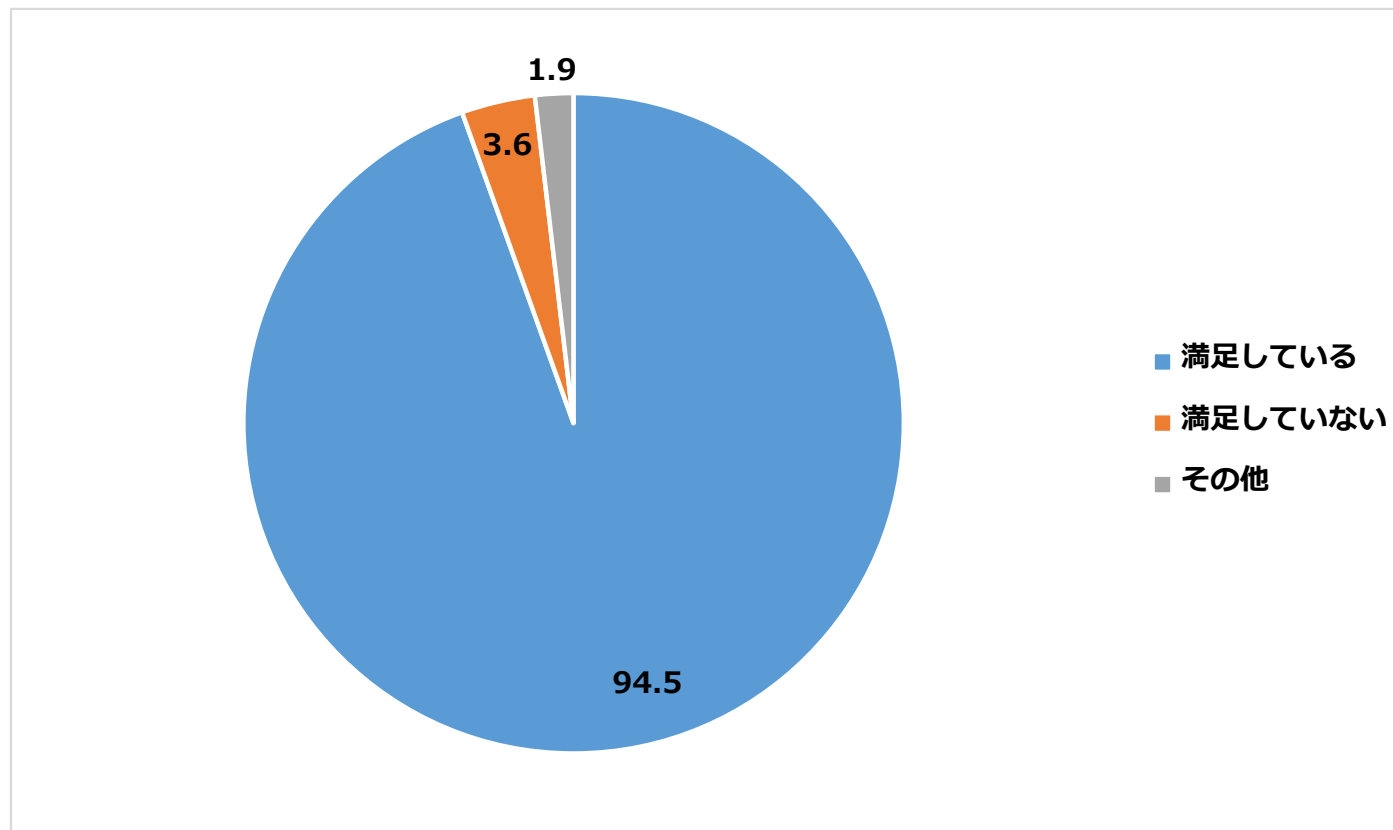
■ JREC-IN Portal 利用したことに対する満足度

設問9-3. JREC-IN Portalを利用したことに満足していますか。【1つ選択】

- JREC-IN Portalを利用したことに満足しているかは、「満足している」が94.5%を占めた。

N=2667

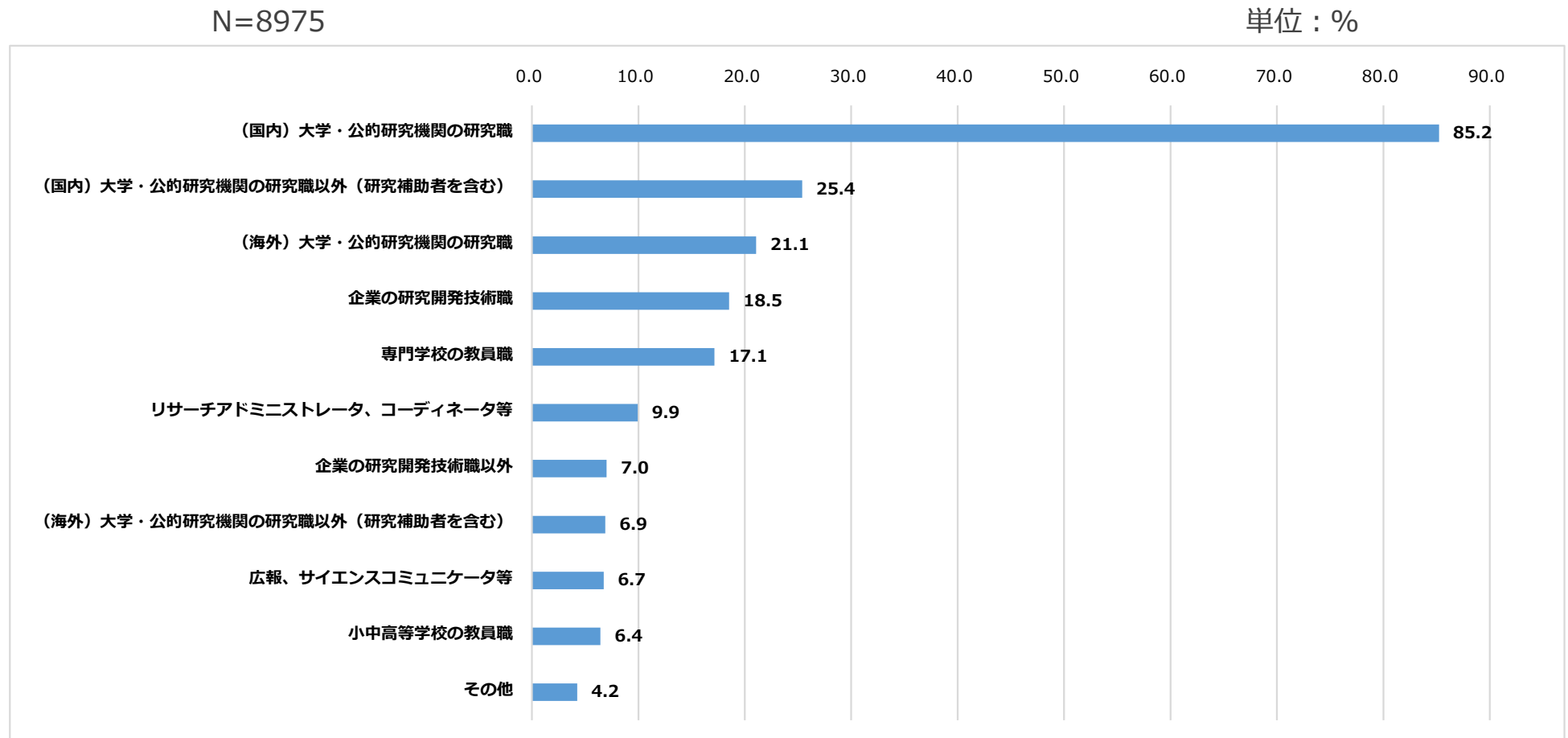
単位：%



■ JREC-IN Portal 求めている職（希望するポジション）

設問10. 求めている職（希望するポジション）を選んでください。【複数選択可】

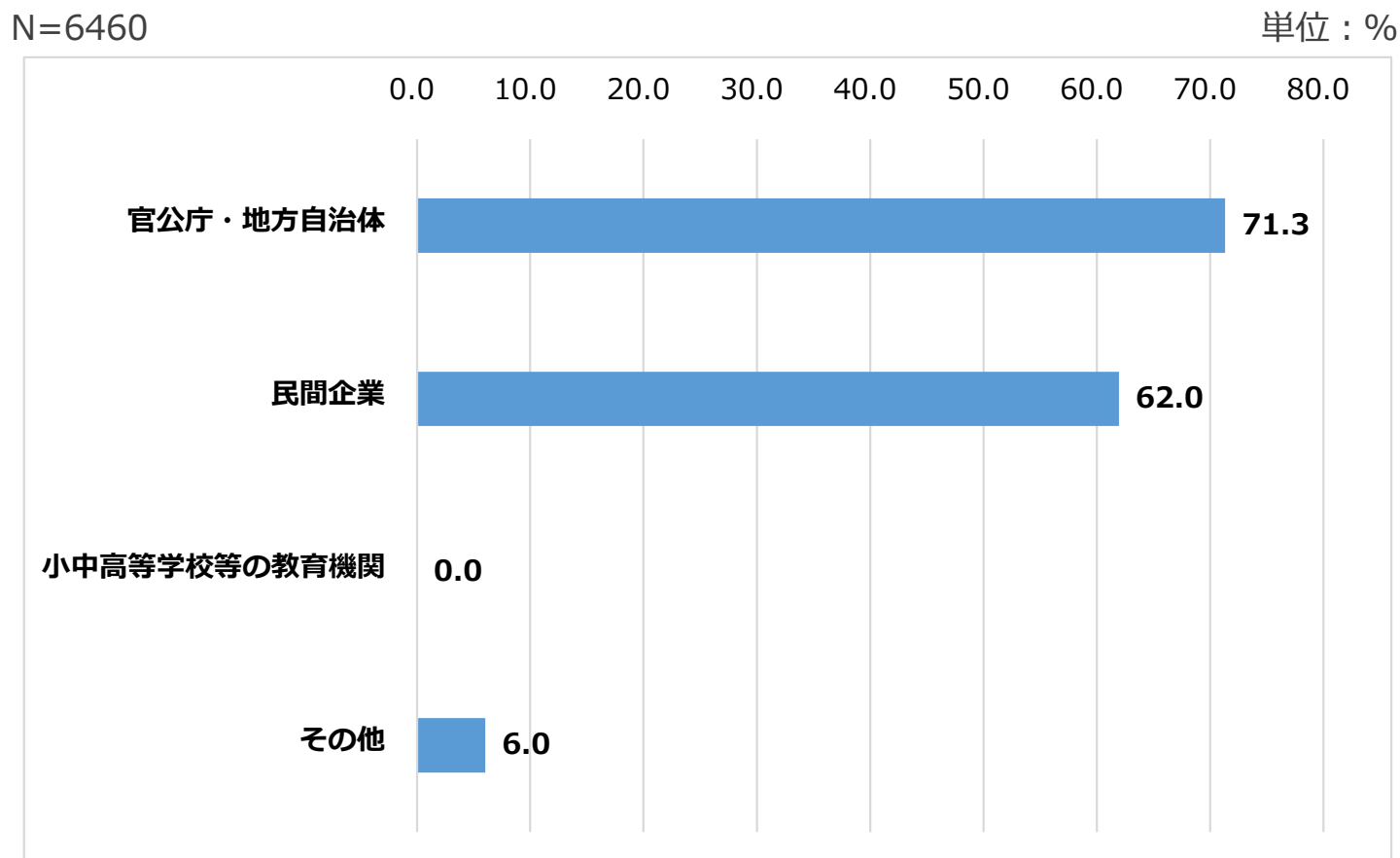
● 求めている職（希望するポジション）は、「（国内）大学・公的研究機関の研究職」が85.2%と最も高く、次いで「（国内）大学・公的研究機関の研究職以外（研究補助者を含む）」の25.4%、「（海外）大学・公的研究機関の研究職」の21.1%の順に続いている。



■ JREC-IN Portal 掲載を希望する求人情報

設問11. 大学・公的研究機関のアカデミックポスト以外で、掲載を希望する求人情報があれば、次の選択肢から選んでください。【複数選択可】

● 大学・公的研究機関のアカデミックポスト以外で、掲載を希望する求人情報は、「官公庁・地方自治体」が71.3%と最も高く、次いで「民間企業」の62.0%の順に続いている。



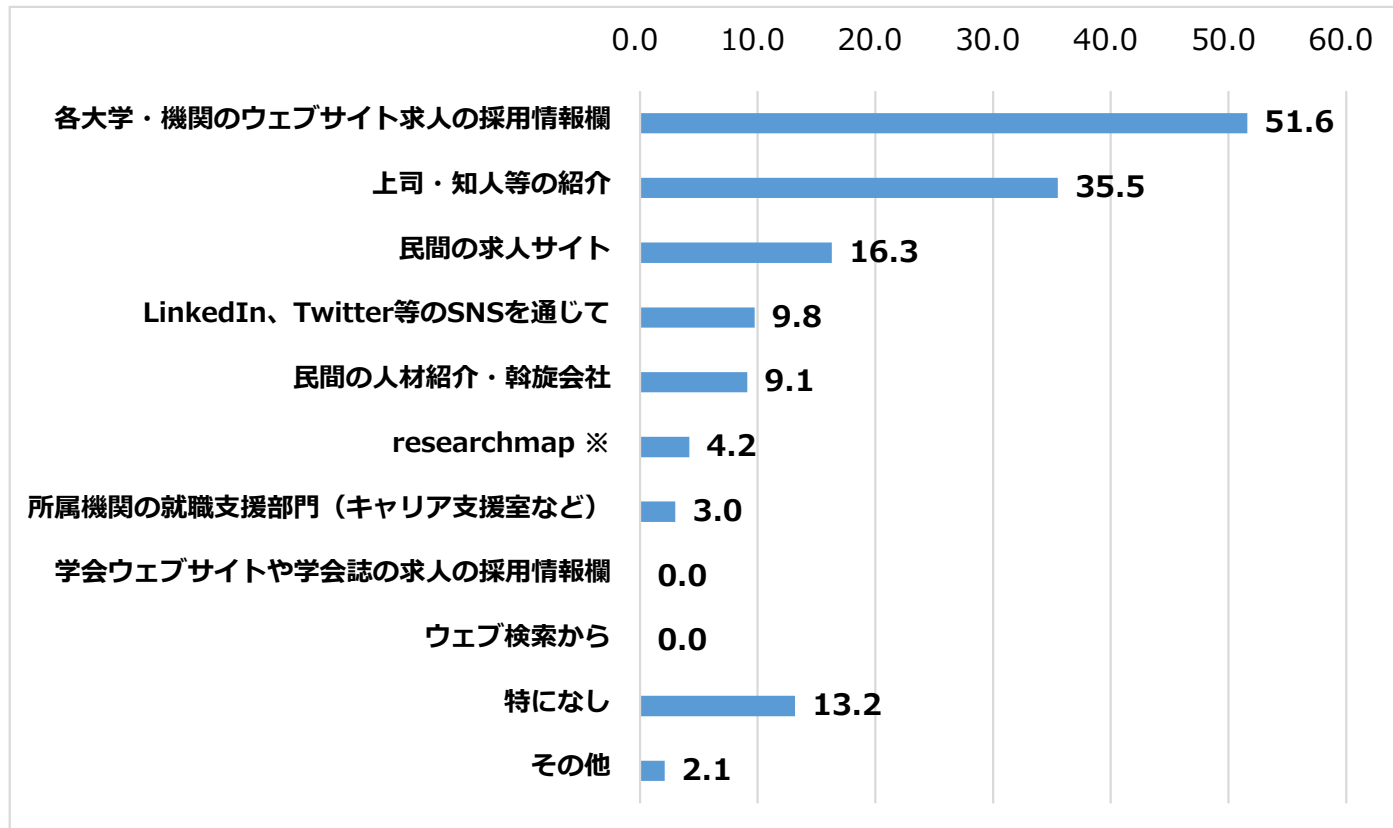
■ JREC-IN Portal 以外の求人情報の入手方法

設問12. JREC-IN Portal以外の求人情報の入手方法を選んでください。【複数選択可】

● JREC-IN Portal以外の求人情報の入手方法は、「各大学・機関のウェブサイト求人の採用情報欄」が51.6%と最も高く、次いで「上司・知人等の紹介」の35.5%、「民間の求人サイト」の16.3%の順が続いている。

N=8352

単位：%



■ JREC-IN Portal の機能についてのご意見・ご要望

設問13. 下記のJREC-IN Portalの機能について、ご意見・ご要望を具体的に書いてください。【自由入力】

■ 自由記述回答の一部を抜粋。

【求人公募情報検索機能】 -----

- 人生100年の時代、定年退職者は、これまでの多くの技術・経験・知恵の宝庫であり、退職後にこれらを活かせる職域情報を発信してはどうか。健康寿命も延びている現在、また、少子化の影響で人材不足が顕在化している現況を鑑みると、退職後の専門分野を活かした求人公募情報は、今後ますます重要となると思います。国としても経験豊富な人材を活かせないのは大きな損失と思います。
- 求人公募情報検索機能を主に利用していて、とても助かっています。求人情報にある研究分野について、募集機関側の選択ですが、同じような分野でも機関によって異なることもあったように思います。大小の2つだけでなく、もう少し複数の分野設定があれば、探す側も見落としにくいのではと思いました。

【JREC-IN Portal Web応募機能】 -----

- ほぼ毎日情報提供をいただき、とても参考になっております。WEB応募ができる機関が増えると、より効率的だと思いますが、普及には時間がかかるのでしょうか？自分自身はセカンドキャリア（民間企業勤務）としての求職ですが、実務家ニーズに関する求人情報がわかりやすく検索できるとありがたいです。
- JREC-IN Portal Web応募機能⇒やり方を理解するのが大変だった。もっとわかりやすい利用手順を示して欲しい。

【JREC-IN Portal書式の履歴書、業績リスト作成機能】 -----

- JREC-IN Portal書式の履歴書、業績リスト作成機能がもっと浸透してもらえると助かる。応募者側からすると、ほとんど同じ内容の書類を応募先ごとに指定された書式に書き直すのがとても手間なので、共通様式としてJREC-INの書式が普及していくと良いと思う。
- JREC-IN Portal書式の履歴書、業績リスト作成機能：エクセルやワードファイルを読み込めるようにしてほしい。

【求職者情報登録】 -----

- 求職者情報登録の閲覧数を登録者がみられるようになると、登録記載内容のみやすさを検討したり、違う応募方法を検討する情報になるため、閲覧数がみられるようにしてほしい。
- 求職者情報登録を毎年更新しなければならないので自動継続の設定も作って欲しい。

【マッチングメール受信】 -----

- マッチングメール受信頻度を増やしてほしい。

- マッチングメールは自身の関心と近い業種の公募状況を把握するのに大変便利で、実際に就職活動をしていなくても、こういう選択肢もあるのかと視野を広げる意味でも便利です。また、思いつく人材に声をかけることもできると思います。ただ、あまねくカバーできているわけではないため、自分がカバーして欲しい大学や文化施設の求人情報も情報が入ってくるようにできると嬉しいです。人材難の中、適材適所に人を充てることを考えると、求人自体知らなかったとなるのはもったいないと思っています。

【求人機関（職業紹介事業者を含む）からの求職者照会メールの受信】 -----

- JREC-IN Portalでの求職者照会メールは他のキャリア支援サービスとは違い、広告のような内容のものが無数に来ることがなく自身のプロフィールを直接見て送られてくるものが多い点は良いと思う。一方で求職者照会メールが送られてくること自体が少なく、求人機関側で電子応募に対応していない場合も多いのでこれらの機能を活用できていないようにも感じる。

【博士人材の就職の好事例について（読み物）】 -----

- 指導する学生がキャリアパスを考える参考になりそうなので、「博士人材の就職の好事例について（読み物）」が充実していると良いと思います。

【キャリア支援に関するイベント情報】 -----

- 若手よりシニアの就職の方が困難だと思うので、そのような企画などあればありがたいです。
- オンラインでの支援系におけるイベント情報がもう少し充実すると嬉しい。
- キャリア支援に関するイベント情報は必須、空いてる時間の有効活用でキャリアアップを行いたい。

【JREC-IN Portalの活用方法（求職者照会メールや電子応募利用について等）】 -----

- JREC-IN Portalの活用方法について、新機能ができた時に、登録のメールアドレスあてに告知して下ると、助かります。
- JREC-IN Portalの活用方法（求職者照会メールや電子応募利用について等）がずいぶんと変化し、サービスが向上しているのであれば、オンデマンド講習の動画を送付してほしい。
- JREC-IN Portalの活用方法（求職者照会メールや電子応募利用について等）のレクチャーを希望したいです。



質問票

■ 質問票 (1/5)

1. JREC-IN Portalの利用頻度を選んでください。【1つ選択】

1. ほぼ毎日
2. 週2、3回程度
3. 週1回程度
4. 月1回程度
5. 2～3ヶ月に1回程度
6. 半年に1回程度
7. 1年に1回程度
8. マッチングメールで興味のある求人情報が届いた時のみ利用する

2. JREC-IN Portalは求人情報を探すのに役立っていますか。【1つ選択】

1. とても役に立っている
2. 役に立っている
3. あまり役に立っていない
4. まったく役に立っていない

2-1. 役に立っている理由を選んでください。【複数選択可】

1. 無料で利用できる
2. 求職活動を効率化できる
3. 公的機関のサービスであり信頼できる
4. 情報量が多い
5. 他に類似のサービスがない
6. その他（自由入力必須）

2-2. 役に立っていない理由を選んでください。【複数選択可】

1. 情報量が少ない
2. 応募しても採用されない
3. 使い勝手が悪い
4. 情報の内容が信頼できない
5. より役立つサービスが他にある
6. その他（自由入力必須）

2-2-1. 設問2-2で選択肢5を選んだ方は、より役立つサービスの名称を書いてください。

()

3. ユーザ登録の有無を選んでください。【1つ選択】

1. ユーザ登録をしている
2. ユーザ登録をしていない

3-1. 利用しているJREC-IN Portalの求人・求職機能を選んでください。【複数選択可】

1. 求人公募情報検索
2. JREC-IN Portal Web応募
3. JREC-IN Portal書式の履歴書、業績リスト作成
4. 求職者情報登録
5. マッチングメール
6. 求人機関（職業紹介事業者を含む）からの求職者照会メールの受信
7. その他（自由入力必須）

3-2. ユーザ登録をしていない理由を書いてください。

()

4. JREC-IN Portal Web応募機能を使って応募したことがありますか。【1つ選択】

1. JREC-IN Portal Web応募機能を使って応募したことがある
2. JREC-IN Portal Web応募機能は利用したことはない

5. JREC-IN Portal Web応募について、他の電子応募と比べてメリットと思うところをすべてを選んでください。【複数選択可】

1. セキュリティ面で安心
2. 操作方法が簡単
3. 効率的
4. 応募できる求人公募情報が多い
5. その他（自由入力必須）

6. JREC-IN Portal Web応募について、他の電子応募と比べてデメリットと思うところをすべてを選んでください。【複数選択可】

1. セキュリティ面で不安
2. 操作方法が難しい
3. 非効率的
4. 応募できる求人公募情報が少ない
5. その他（自由入力必須）

7. 求人機関または職業紹介事業者からの求職者照会メールを受信できることを知っていますか。【1つ選択】

1. 知っている
2. 知らなかった

■ 質問票 (2/5)

7-1. 求人機関または職業紹介事業者からの求職者照会メールを受信していますか。受信について選んでください。【1つ選択】

1. 求人機関および職業紹介事業者から受信している
2. 求人機関から受信している
3. 職業紹介事業者から受信している
4. いずれも受信を希望しない
5. その他（自由入力必須）

8. JREC-IN Portalは、職業紹介事業者と連携をしています。求職者照会メールの受信を希望する職業紹介事業者は何社ありますか。【1つ選択】

1. 3社以上ある
2. 1～2社ある
3. まったくない
4. その他（自由入力必須）

8-1. 受信を希望しない理由を書いてください。

()

9. これまでに、JREC-IN Portalの求人・求職機能（求人公募情報の検索機能、マッチングメール、求職者照会メール等）を介して就職が決まったことはありますか。【1つ選択】

1. ある
2. ない

9-1. 直近で決まった就職について、就職が決まるまでに要した期間を選んでください【1つ選択】

1. 3ヶ月未満
2. 3ヶ月以上半年未満
3. 半年以上1年未満
4. 1年以上
5. 覚えていない／答えたくない

9-2. 就職前および就職先の機関の種別を選んでください。【1つ選択】

1. アカデミア→アカデミア
2. アカデミア→民間企業
3. アカデミア→その他
4. 民間企業→アカデミア
5. 民間企業→民間企業
6. 民間企業→その他
7. その他→アカデミア
8. その他→民間企業
9. その他→その他
10. 学生・ポスドク・無職→アカデミア
11. 学生・ポスドク・無職→民間企業
12. 学生・ポスドク・無職→その他

10. 求めている職（希望するポジション）を選んでください。【複数選択可】

1. （国内）大学・公的研究機関の研究職
2. （国内）大学・公的研究機関の研究職以外（研究補助者を含む）
3. （海外）大学・公的研究機関の研究職
4. （海外）大学・公的研究機関の研究職以外（研究補助者を含む）
5. 企業の研究開発技術職
6. 企業の研究開発技術職以外
7. 専門学校の教員職
8. 小中高等学校の教員職
9. リサーチアドミニストレータ、コーディネータ等
10. 広報、サイエンスコミュニケーター等
11. その他（自由入力必須）

11. 大学・公的研究機関のアカデミックポスト以外で、掲載を希望する求人情報があれば、次の選択肢から選んでください。【複数選択可】

1. 民間企業
2. 官公庁・地方自治体
3. 小中高等学校等の教育機関
4. その他（自由入力必須）

)

■ 質問票 (3/5)

12. JREC-IN Portal以外の求人情報の入手方法を選んでください。【複数選択可】

※ researchmap : <https://researchmap.jp>

1. 各大学・機関のウェブサイト求人の採用情報欄
2. 学会ウェブサイトや学会誌の求人の採用情報欄
3. ウェブ検索から
4. LinkedIn、Twitter等のSNSを通じて
5. 上司・知人等の紹介
6. 民間の求人サイト
7. 民間の人材紹介・斡旋会社
8. 所属機関の就職支援部門（キャリア支援室など）
9. researchmap ※
10. 特になし
11. その他（自由入力必須）

12-1. 民間の求人サイトや民間の人材紹介・斡旋会社について具体的にサイト名や会社名を書いてください。

()

13. 下記のJREC-IN Portalの機能について、ご意見・ご要望を具体的に書いてください。

()

■ 質問票（4/5） 回答者プロフィール

14. 年齢をお選びください。【1つ選択】

1. 10代
2. 20代
3. 30～34歳
4. 35～39歳
5. 40～44歳
6. 45～49歳
7. 50代
8. 60代
9. 70代以上

15. 現在お住まいの地域をお選びください。【1つ選択】

1. 日本
2. 日本以外（自由入力必須）

16. 現在の所属をお選びください。（複数ある場合は主たるもの）【1つ選択】

1. 大学・短大
2. 公的研究機関
3. その他公的機関（官公庁、公益法人等）
4. 大学以外の教育機関
5. 企業
6. 病院等医療機関
7. 所属なし（個人）
8. その他（自由入力必須）

17. 現在の職種をお選びください。（複数ある場合は主たるもの）【1つ選択】

1. 機関の長相当（学長、研究所長等）
2. 教授相当（大学・高専等の教授、研究機関の部・室・グループ長等）
3. 准教授・常勤専任講師相当（大学・高専等の准教授、常勤専任講師、研究機関の主任研究員等）
4. 助教相当（大学・高専等の助教等）
5. 研究員・ポスドク相当（研究機関の研究員、リサーチフェロー等）
6. 非常勤講師相当（大学・高専等の非常勤講師等）
7. 研究・教育補助者相当（助手、テクニカルスタッフ、テクニシャン、技術員、研究補助員、実験補助員、実習指導員等）
8. 研究管理者相当（リサーチアドミニストレータ、コーディネータ、プログラムオフィサー等）
9. 研究開発・技術者相当（研究開発者、技術者、エンジニア等）
10. 専門学校・小中高等の教員相当（専門学校の教員、小中高等学校の教員等）
11. コミュニケーター相当（広報、サイエンスコミュニケーター、科学技術スペシャリスト、科学技術ジャーナリスト等）
12. 学生（博士）
13. 学生（修士・学部）
14. 企画
15. 設計・開発
16. 製造
17. 営業・販売
18. 調査・コンサルティング
19. 一般事務
20. 医師
21. 看護師
22. なし
23. その他（自由入力必須）

18. 現在の雇用の任期をお選びください。（残りではなく着任から数えた全体の期間。形式上は毎年度の更新制であっても実質的に保証されていると思われる場合はその期間）【1つ選択】

1. 1年以下
2. 1年を超えて2年以下
3. 2年を超えて3年以下
4. 3年を超えて4年以下
5. 4年を超えて5年以下
6. 5年を超える（有期）
7. 無期
8. 求職中
9. その他

■ 質問票 (5/5) 回答者プロフィール

19. あなたの専門に最も近い分野をお選びください。【1つ選択】

1. 人文学
2. 社会科学
3. 数物系科学
4. 化学
5. 工学
6. 生物学
7. 農学
8. 医歯薬学
9. 芸術
10. 総合領域
11. 複合新領域
12. 上記のどれにも当てはまらない